令和6年度

幹線市道整備事業

黒瀬川1号線道路改良工事

仕様書

施 工 場 所 東広島市黒瀬町菅田

特記仕様書

令和6年度幹線市道整備事業 黒瀬川1号線道路改良工事

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 債務負担
4. 部分引渡し
5. 現場代理人の兼務
6. 現場作業終期日
7. 履行報告
8. 官公庁等への手続き等
9. 工事中情報共有システム（発注者指定型）
10. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
11. 主任（監理）技術者及び現場代理人の配置について
12. 法定外の労災保険の付保
13. 週休2日適用工事等
14. 建設副産物の取り扱いについて

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等

第3章 施工条件

1. 工程
 - (1) 関連する別途工事
 - (2) 施工時期・時間の制限
 - (3) 関係機関との協議
2. 公害対策
 - (1) 濁水・湧水処理
3. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
4. 仮設備
 - (1) 排水用水替工等
5. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土（工事内流用）
 - (2) 発生土（搬入）（他工事からの流用）
6. 建設副産物
 - (1) 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地）
 - (2) コンクリート殻（有筋）（搬出）
 - (3) コンクリート殻（無筋）（搬出）
 - (4) アスファルト殻（搬出）
7. 工事支障物件
 - (1) 地下・地上障害物

第4章 施工管理

1. 出来形管理
 - (1) 表層工及び道路面に天端が接する構造物

第5章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 仮設工
5. 現場内作業（河川）
6. 工事の確認（農地）
7. 通学路について
8. 黒瀬川河川堤防埋戻土について

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。(ただし、第1編第1章第1節1-1-1-25第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。)
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産木材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書納品の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書納品の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書納品の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の

40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 債務負担

各会計年度における請負代金の支払い限度額は次のとおりとする。

令和7年度 78,300,000円

令和8年度 残額

出来高予定額

令和7年度 78,300,000円

令和8年度 残額

発注者は、予算の都合その他の必要があるときは、支払い限度額及び出来高予定額を変更することができる。

支払い方法について、次のとおりとする。

前金払い 請求可

ただし、請求する場合は、契約会計年度は出来高予定額の40%以内を請求することとする。

なお、余裕期間制度適用工事においては「契約会計年度」を「工期の始期の属する年度」とする。

中間前金払・部分払い

契約約款特約事項22項により、契約締結時にいずれかを選択するものとする。ただし、中間前金払を選択した場合においても、契約会計年度は、出来高予定額に係る当該年度末の出来高に対する部分払いを請求できるものとする。

4. 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、下記の内容について令和8年3月31日までに工事を完成させ、検査を受け部分引渡しを行うものとする。

- ・樋門本体工の函渠工

5. 現場代理人の兼務

1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。

3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めるときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。

(1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき

(2) 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第6号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき

(3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき

(4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき

(5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき

(6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき

4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。

※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

6. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

- ・ 直接工事費に係る現場作業

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版」第1編 1-1-1-22第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

7. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

8. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

9. 工事中情報共有システム（発注者指定型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（発注者指定型）である。
- (2) 工事中情報共有システムの利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。
広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。
この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

10. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。)期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環

境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。

- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時まで監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時まで監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。

- 1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

- 2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

11. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

12. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

13. 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」又は「東広島市週休2日適用工事等実施要領（農林工事）（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP>施工関連資料>週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

14. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

- 2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地

(2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名

(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地

(4) 建設発生土の搬出量

(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区分	材料名	摘要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S 製品以外
鋼材	異形棒鋼	
〃	鋼矢板	
その他	ゲート門扉	
	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く
	種子・肥料	

2. 品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区分	材料名	摘要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S 製品以外
鋼材	異形棒鋼	
〃	鋼矢板	
その他	ゲート門扉	
	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く
	種子・肥料	

第3章 施工条件

1. 工程

(1) 関連する別途工事

工事名 「令和7年度 生涯学習施設管理運営事業 黒瀬生涯学習センター長寿命化改修工事（建築）」との調整を要する
 影響箇所 黒瀬川1号線の工事車両の通行等

(2) 施工時期・時間の制限

施工内容 黒瀬川河川敷に係る作業
 時期 (非出水期) 10月16日～6月15日
 施工方法・理由 非出水期間内に黒瀬川河川区域内の作業を終了させなければならない

(3) 関係機関との協議

協議内容 黒瀬生涯学習センターイベント広場を一時仮置き場として見込んでいる。
 「令和7年度 生涯学習施設管理運営事業 黒瀬生涯学習センター長寿命化改修工事（建築）」と、位置・経路について協議を要する。

2. 公害対策

(1) 濁水・湧水処理

内容 濁水処理(沈砂池)を施工することを見込んでいる。

3. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員の配置人数は、工事着手後、規制を要する日から(115人)を見込んでいる。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の人数変更が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

工 種	配置場所	配置人数	施工時間	備 考
樋門本体構造物	黒瀬川遊歩道	2名	-	通学路の安全対策
遮水矢板	黒瀬川遊歩道	2名	-	通学路の安全対策

4. 仮設備

(1) 排水用水替工等

本工事において、湧水発生区間及び地下水位を下記のとおり想定し水替工を計上している。

なお、この条件に変更が生じた場合は協議の上契約変更の対象とする。

樋門本体L=16m(翼壁・上流部取付水路・吐口部取付水路を除く)の土工・遮水矢板・本体構造物の施工期間は、河川低水護岸上の遊歩道を通学路として使用するため窪地になる。地下水位(ボーリング調査結果)以下であるため、湧水の排水として作業時排水を見込んでいる。

また、黒瀬川低水護岸施工時、黒瀬川水位+30cmの作業において、作業時排水を見込んでいる。

5. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、 1,910m³(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

(2) 発生土(搬入)(他工事からの流用)

本工事では、他工事からの発生土として次の搬入を予定している。

搬入元工事名 大河内大沢線

搬入期間 特に制約なし

搬入量 650m³(地山換算数量)

受渡し場所 大河内大沢線

その他 工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定により難しい場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

6. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

砂質土

(名称) 黒瀬資源再利用センター株式会社

(所在地) 東広島市黒瀬町大多田字大十田302-52

(運搬距離) 6.8 km

軟岩

(名称) 黒瀬資源再利用センター株式会社

(所在地) 東広島市黒瀬町大多田字大十田302-52

(運搬距離) 6.8 km

(2) コンクリート殻(有筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(有筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 8.6 km を見込んでいる。

(3) コンクリート殻(無筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(無筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 7.0 km を見込んでいる。

(4) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 7.5 km を見込んでいる。

7. 工事支障物件

(1) 地下・地上障害物

支障物件名	電柱
管理者	中国電力・NTT
位置	No.2, No.3左
移設時期	令和7年9月30日予定(中国電力施工)
工事方法	-
防護方法	-

第4章 施工管理

1. 出来形管理

(1) 表層工及び道路面に天端が接する構造物

本工事において、路面に天端が接する構造物の出来高管理は下記のとおり行うこと。なお、下記以外の項目については、広島県制定「土木工事施工管理基準(令和6年8月)」に基づいて実施しなければならない。

工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
表層工	基準高さ▽	±30	40m毎に1箇所の割とし、道路中心線および端部で測定。		
道路面に天端が接する構造物(コンクリートブロック工、コンクリート擁壁工、側溝工等)	基準高さ▽	±30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。		

第5章 その他

1. 工事関係書類

- (1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領 -土木工事編-によるものとする。
- (2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場

合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和6年8月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、工事写真帳と原本(電子媒体)を各1部提出する。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 仮設工

仮設工(任意)については、事前に設置方法を施工計画書にまとめ、監督職員へ提出すること。なお、仮設方法については、正当な理由がある場合は、請負代金額の変更対象とする。

5. 現場内作業(河川)

黒瀬川の河川工事について、6月16日～10月15日は、出水期のため河川に関する工事を施工することができない。

6. 工事の確認(農地)

当該農地の施工箇所及び仮設箇所、作業ヤード等は、現場作業完了後に地権者等による立会確認を行うこと。また、確認結果を監督職員に提出すること。

7. 通学路について

当該工事箇所の黒瀬川低水護岸上の遊歩道は、黒瀬中学校の通学路となっている。そのため、極力通行を確保するよう努めるとともに、十分に安全に配慮すること。

8. 黒瀬川河川堤防埋戻土について

黒瀬川堤防の埋戻土については、現在の堤防土を流用しなければならない。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
築堤・護岸		式	1	レベル1
河川土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂	m3	70	レベル4
盛土工		式	1	レベル3
路体(築堤)盛土		m3	170	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(切土部)	切土部	m2	60	レベル4
法面整形(盛土部)	盛土部 法面締固め無し	m2	300	レベル4
法面工		式	1	レベル3
法面工	張芝 幅100cm ワラ付	m2	160	レベル4
残土処理工	一時仮置き	式	1	レベル3
土砂等運搬【一時仮置き】	土砂	m3	1,900	レベル4
整地【一時仮置き】	【残土受入れ地での処理】	m3	1,900	レベル4
積込(ルーズ)【一時仮置き】	【土砂】	m3	1,900	レベル4
土砂等運搬【一時仮置き】	土砂	m3	1,900	レベル4
土砂等運搬	土砂	m3	70	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
残土等処分		m3	70	レベル4
法覆護岸工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
床掘り	土砂	式	1	レベル4
埋戻し(転圧なし)	土砂	式	1	レベル4
埋戻し	土砂	式	1	レベル4
基面整正		式	1	レベル4
基礎工		式	1	レベル3
現場打基礎	1号基礎工 B490-H500	m	18	レベル4
現場打基礎	2号基礎工 B410-H400	m	9	レベル4
現場打基礎	3号基礎工 B430-H250	m	1	レベル4
Coブロック工		式	1	レベル3
間知ブロック張	控350mm滑面タイプ RC-40	m2	104	レベル4
連節ブロック張	厚250mm	m2	313	レベル4
コンクリートブロック積	控350mm滑面タイプ	m2	7	レベル4
護岸付属物工		式	1	レベル3
護岸法肩工	低水護岸	m	20	レベル4
低水護岸端止工		m	14	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
高水敷端止工		m	15	レベル4
高水護岸小口止工		m	6	レベル4
上流部底張り工		m	1	レベル4
上流部小口止	18N/mm2	箇所	2	レベル4
根固め工		式	1	レベル2
根固めブロック工		式	1	レベル3
袋詰玉石	2t用(長期性能型)	袋	8	レベル4
石・ブロック積(張)工		式	1	レベル2
石積(張)工		式	1	レベル3
石張		m2	16	レベル4
付帯道路工		式	1	レベル2
コンクリート舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(歩道部)	全仕上り厚150mm RC-40	m2	24	レベル4
コンクリート舗装	仕上り厚100mm	m2	24	レベル4
集水枡工		式	1	レベル3
現場打ち集水枡	【2号集水枡,B300*L300*H500】	箇所	1	レベル4
プレキャスト集水枡	【1号集水枡,プレキャスト】	箇所	1	レベル4
縁石工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
歩車道境界ブロック	B種(180/205×250×600) 片斜片面R	m	13	レベル4
路側擁壁		式	1	レベル3
路側擁壁		箇所	1	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
防護柵撤去工		式	1	レベル3
防護柵撤去(ガードレール)	路側用_C種	m	12	レベル4
防護柵(フェンス)撤去		m	4	レベル4
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋コンクリート	m3	118	レベル4
コンクリート構造物取壊し	有筋コンクリート	m3	47	レベル4
舗装版切断	アスファルト舗装版厚15cm以下	式	1	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版、アスカープ込	m2	144	レベル4
石積取壊し	練積	m2	135	レベル4
石積取壊し	空積	m2	30	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	Co(無筋)構造物とりこわし	m3	118	レベル4
殻運搬	Co(鉄筋)構造物とりこわし	m3	47	レベル4
殻運搬	舗装版破碎	m3	8	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
土砂等運搬	石積（軟岩）	m3	59	レベル4
殻処分	無筋コンクリート	m3	118	レベル4
殻処分	有筋コンクリート	m3	47	レベル4
殻処分	AS殻	m3	8	レベル4
残土等処分	軟岩	m3	56	レベル4
現場発生品運搬	鉄くず	回	1	レベル4
鉄くず処分	ガードレール処分	t	0.2	レベル4
樋門・樋管		式	1	レベル1
樋門・樋管本体内工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
床掘り	【土砂】	式	1	レベル4
埋戻し	【土砂】	式	1	レベル4
埋戻し	【土砂】	式	1	レベル4
埋戻し	【土砂】	式	1	レベル4
基面整正		式	1	レベル4
遮水矢板工		式	1	レベル3
広幅鋼矢板	【SP- w型, 広幅鋼矢板2.0m】 【鋼矢板打込長1.8m】	枚	49	レベル4
広幅鋼矢板	【SP- w型, 広幅鋼矢板6.0m】 【鋼矢板打込長1.9m】	枚	2	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
広幅鋼矢板	【SP- w型, 広幅鋼矢板6.0m】 【鋼矢板打込長2.2m】	枚	2	レベル4
広幅鋼矢板	【SP- w型, 広幅鋼矢板6.0m】 【鋼矢板打込長6.0m】	枚	26	レベル4
可とう鋼矢板	【可撓性鋼矢板SP w型、L=6.0m】	枚	4	レベル4
矢板頭部鉄筋	SD345 D16	t	0.09	レベル4
フレア溶接工（K型溶接）		箇所	98	レベル4
函渠工		式	1	レベル3
均しコンクリート	【18N/mm ² , t = 10cm】	m ²	95	レベル4
コンクリート	【B3.8 × H2.2, 24 N/mm ² 】	m ³	137	レベル4
鉄筋	【SD345_D13】	t	3.09	レベル4
鉄筋	【SD345_D16 ~ D25】	t	9.22	レベル4
目地板	【瀝青繊維質目地板t=20mm】	m ²	9	レベル4
止水板	【幅CF200 × 厚さ5mm(塩ビ製)】	m	21	レベル4
型枠	一般型枠	式	1	レベル4
足場（函渠工）	【手摺先行型枠組足場】	式	1	レベル4
支保（函渠工）	【支保耐力f<=40】	式	1	レベル4
翼壁工		式	1	レベル3
均しコンクリート	【18N/mm ² , t = 10cm】	m ²	54	レベル4
コンクリート	【24N/mm ² 】	m ³	35	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
鉄筋	【SD345_D13】	t	0.78	レベル4
鉄筋	【SD345_D16～D25】	t	2.90	レベル4
目地板	【瀝青繊維質目地板 t=20mm】	m2	3	レベル4
止水板	【幅CF200×厚さ5mm(塩ビ製)】	m	8	レベル4
型枠	【一般型枠】	式	1	レベル4
足場(川表翼壁工)		式	1	レベル4
吐口部取付水路工		式	1	レベル3
均しコンクリート	【18N/mm2, t = 10cm】	m2	52	レベル4
コンクリート	【24N/mm2】	m3	27	レベル4
鉄筋	【SD345_D13】	t	1.32	レベル4
型枠	【一般型枠】	式	1	レベル4
上流部取付水路工		式	1	レベル3
均しコンクリート	【18N/mm2, t = 10cm】	m2	67	レベル4
コンクリート	【24N/mm2】	m3	46	レベル4
鉄筋	【SD345_D13】	t	1.06	レベル4
鉄筋	【SD345_D16～D25】	t	4.55	レベル4
型枠	【一般型枠】	式	1	レベル4
足場(上流部取付水路工)		式	1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
ゲート製作・設置		式	1	レベル3
ゲート製作	SUS製ハランスウエイト式フラップゲート 純径間3.80m×吐口高2.20m	式	1	レベル4
ゲート据付		式	1	レベル4
ゲート二次コンクリート	24N/mm ² 、差筋D16	式	1	レベル4
足場（ゲート二次コンクリート工）	【手摺先行型枠組足場】	式	1	レベル4
支保（ゲート二次コンクリート工）	【支保耐力f<=40】	式	1	レベル4
擁壁工	川裏函渠上部	式	1	レベル3
重力式擁壁	擁壁平均高さ1m超2m未満	m ³	7	レベル4
付属物設置工		式	1	レベル2
路肩防護柵工		式	1	レベル3
ガードレール	【Gr-C-2B】	m	4	レベル4
点検施設工		式	1	レベル3
ステップ	【B=300mm、 19】	本	5	レベル4
グラウトホール工		式	1	レベル3
グラウトホール	【SUS304,H=600mm】	組	3	レベル4
グラウトホール	【SUS304,H=900mm】	組	1	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
工所用道路工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
補足土（大河内大沢線流用土）		式	1	レベル4
工事用道路盛土	施工幅員4.0m以上	式	1	レベル4
掘削	土砂	式	1	レベル4
敷砂利	【RC-40, 敷厚100mm】	式	1	レベル4
土のう		式	1	レベル4
土のう補足土（大河内大沢線流用土）		式	1	レベル4
土砂等運搬	土砂	式	1	レベル4
残土等処分		式	1	レベル4
水替工		式	1	レベル3
ポンプ排水	【常時排水】	式	1	レベル4
ポンプ排水	【作業時排水】	式	1	レベル4
架樋工		式	1	レベル3
暗渠排水管	高密度ポリエチレン管 1100	式	1	レベル4
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	115	レベル4
道路改良		式	1	レベル1
擁壁工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
床掘り	【土砂】	式	1	レベル4
埋戻し	【土砂】	式	1	レベル4
場所打擁壁工(構造物単位)		式	1	レベル3
重力式擁壁	GW36	m3	18	レベル4
石・ブロック積(張)工		式	1	レベル2
コンクリートブロック工(間知ブロック張)		式	1	レベル3
間知ブロック張	【控350mm、滑面タイプ】	m2	8	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
防護柵撤去工		式	1	レベル3
防護柵撤去(ガードレール)		m	7	レベル4
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	【無筋コンクリート】	m3	13	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	【無筋コンクリート殻】	m3	13	レベル4
殻処分	【無筋コンクリート殻】	m3	13	レベル4
現場発生品運搬	【鉄屑】	式	1	レベル4
鉄くず処分		t	0.1	レベル4
舗装		式	1	レベル1

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工【暫定舗装】		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	【RC-40、t=10cm】	m2	200	レベル4
表層(車道・路肩部)	【再生密粒度アスコン(20), t=5cm】	m2	200	レベル4
防護柵工		式	1	レベル2
路側防護柵工		式	1	レベル3
ガードレール	【Gr-C-2B】No.4	m	8	レベル4
直接工事費				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
重建設機械分解組立輸送費		回	1	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
土質試験費	地盤の平板載荷試験	式	1	レベル4
共通仮設費率分				
共通仮設費計				

樋門中心線座標一覧表

測点	X	Y	R
IP.1	-185916.076	46337.230	12.00
NO.-1	-185961.110	46325.050	∞
NO.0-10.00	-185951.457	46327.661	∞
NO.0-4.40	-185946.051	46329.123	∞
NO.0	-185941.804	46330.272	∞
NO.0+4.60	-185937.363	46331.473	∞
NO.0+7.20	-185934.853	46332.151	∞
NO.0+10.00	-185932.150	46332.882	∞
NO.1	-185922.498	46335.493	∞
BC.1(設計)	-185921.919	46335.649	12.00
SP.1(設計)	-185916.920	46338.409	12.00
EC.1(設計)	-185913.762	46343.165	12.00
EP(設計)	-185911.055	46350.678	∞

縮尺	S=1:500	図面番号	1 / *
工事名	幹線市道整備事業		
図面名	平面図		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市

勾配																														
盛土																														
切土																														
計画高		157.260		157.336		157.378		157.456		157.542		157.753		158.064		158.393		158.631		158.705		158.800		158.890		158.971		159.220		159.16
地盤高		157.26		157.31		157.34		157.46		157.45		158.13		158.52		158.69		158.62		158.68		158.75		158.84		158.91		159.24		159.16
追加距離		0.00		15.00		20.00		26.00		30.90		40.00		50.00		60.00		67.80		70.36		73.66		76.97		80.00		88.80		100.00
区間距離		0.00		15.00		5.00		6.00		4.90		9.10		10.00		10.00		7.80		2.56		3.30		3.31		3.03		9.80		10.20
測点		NO.0		NO.0+15.00		NO.1		NO.1+6.00		NO.1+10.90		NO.2		NO.2+10.00		NO.3		NO.3+7.80		NO.3+10.36		NO.3+13.66		NO.3+16.97		NO.4		NO.4+9.80		NO.5
曲線																														
片側勾配図	左側: ——— 右側: ———																													

0.931
すりつけ率
1/118(左)
1/100(右)

7.572
すりつけ率
1/64
13.636
すりつけ率
1/58

〔道路〕			
工事名	幹線市道整備事業		
図面名	縦断面図		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	2 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
東 広 島 市			

DL=152.00

DL=152.00

DL=152.00

[道路] NO. 0 ~ NO. 1

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	横断面図(1)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	S=1:100	図面番号	3 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市

DL=152.00

DL=152.00

DL=152.00

〔道路〕 NO. 1+6.00~NO. 2

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	横断面図(2)		
路線名	黒瀬川11号線(樋門)		
縮尺	S=1:100	図面番号	4 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

D=2.56
NO. 3+7.80
 GH=158.62
 FH=158.631

DL=152.00

D=7.80
NO. 3
 GH=158.69
 FH=158.393

DL=152.00

D=10.00
NO. 2+10.00
 GH=158.52
 FH=158.064

DL=152.00

[道路] NO. 2+10.00~NO. 3+7.80

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	横断面図(3)		
路線名	黒瀬川11号線(樋門)		
縮尺	S=1:100	図面番号	5 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
事業者名	東広島市		

樋門一般図(1) S=1:100

側面図

平面図

標準断面図

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	樋門一般図(1)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	S=1:100	図面番号	6 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

樋門一般図(2) S=1:100

川表翼壁部断面図

川表胸壁部断面図

川裏胸壁部断面図

遮水壁部断面図

吐口部取付水路断面図

上流部取付水路断面図

[樋門]

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	樋門一般図(2)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	S=1:100	図面番号	7 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東 広 島 市

ここまで床掘余幅は0.50m

【樋門】 ANO.0-10.00 ~ ANO.0 (下流取付水路)

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	横断面図(1)		
路線名	黒瀬川1号線 (樋門)		
縮尺	S=1:100	図面番号	8 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市

【樋門】 ANO. 0+ 4.60 ~ ANO. 0+10.00

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	横断面図(2)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	S=1:100	図面番号	9 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市

【樋門】ABC. 1 (NO. 1+0.000) ~ ANO. 2

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	横断面図 (3)		
路線名	黒瀬川1号線 (樋門)		
縮尺	S=1:100	図面番号	10 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東 広 島 市		

樋門本体構造図(1) S=1:50

グラウトホール詳細図(参考図) S=1:10

H0	H1	H1/2	H2	H3	数量
600	500	250	600	100	3
900	800	400	900	100	1

注) グラウトホール設置において、鉄筋と干渉する場合は、グラウトホール設置位置をずらす事。

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$
二次コンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$

〔樋門〕

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	樋門本体構造図(1)		
路線名	黒瀬川11号線(樋門)		
縮尺	図示	図面番号	11 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

樋門本体構造図(2) S=1:50

注) グラウトホール設置において、鉄筋と干渉する場合は、グラウトホール設置位置をずらす事。

鋼矢板頭部鉄筋詳細図 S=1:30

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
二次コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$

【樋門】

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	樋門本体構造図(2)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	図示	図面番号	12 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

樋門本体構造図(3) S=1:50

4-4

6-6

5-5

7-7

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
二次コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$

【樋門】

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	樋門本体構造図(3)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	S=1:50	図面番号	13 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

樋門本体構造図(4) S=1:50

8-8

10-10

12-12

9-9

11-11

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
二次コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$

〔樋門〕

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	樋門本体構造図(4)		
路線名	黒瀬川11号線(樋門)		
縮尺	S=1:50	図面番号	14 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

川表翼壁構造図(1) S=1:50

鋼矢板頭部鉄筋詳細図 S=1:30

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

【樋門】

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	川表翼壁構造図(1)		
路線名	黒瀬川11号線(樋門)		
縮尺	図示	図面番号	15 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

吐口部取付水路構造図 S=1:50

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

【樋門】

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	吐口部取付水路構造図		
路線名	黒瀬川11号線（樋門）		
縮尺	S=1:50	図面番号	17 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

上流部取付水路構造図 S=1:50

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

〔樋門〕

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	上流部取付水路構造図		
路線名	黒瀬川1号線 (樋門)		
縮尺	S=1:50	図面番号	18 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

矢板工添付図(1) S=1:50

川表翼壁

川表胸壁

遮水壁

R5-Bor. 1 (投影)

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
二次コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$

〔樋門〕

工事名	幹線市道整備事業	
図面名	矢板工添付図(1)	
路線名	黒瀬川1号線 (樋門)	
縮尺	S=1:50	図面番号 19
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田	
	東広島市	

矢板工添付図(2) S=1:50

川裏胸壁

鋼矢板頭部鉄筋詳細図 S=1:30

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$
二次コンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$

〔樋門〕

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	矢板工添付図(2)		
路線名	黒瀬川11号線(樋門)		
縮尺	図示	図面番号	20
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

樋門本体配筋図(2) S=1:50

[川表端部]

主鉄筋組立図
ctc250

※ B8鉄筋の上端及び下端は、面体横方向主鉄筋に
鋭角フックで確実な定着を確保する。

位置図

【樋門】

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	樋門本体配筋図(2)		
路線名	黒瀬川11号線(樋門)		
縮尺	S=1:50	図面番号	22 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
事務所名	東広島市		

樋門本体配筋図(3) S=1:50

[川表端部]

[樋門]	
工事名	幹線市道整備事業
図面名	樋門本体配筋図(3)
路線名	黒瀬川1号線(樋門)
縮尺	S=1:50 図面番号 23 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田
	東広島市

樋門本体配筋図(4) S=1:50

[川表端部]

組立図 S=1:10

[樋門]	
工事名	幹線市道整備事業
図面名	樋門本体配筋図(4)
路線名	黒瀬川1号線(樋門)
縮尺	図示 図面番号 24 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田
	東広島市

樋門本体配筋図(5) S=1:50 [川表端部]

U1 7-D13 X 7000 U2 7-D13 X 8500

U3 7-D13 X 4960

U4 14-D13 X 5000

U5 14-D13 X 950

U6 14-D13 X 670

U7 23-D16 X 1980

U8 28-D25 X 2270

U9 26-D13 X 1890

U10 16-D25 X 2760

U11 16-D13 X 2760

S1 13-D13 X 1090

S2 5-D13 X 1010

S3 18-D13 X 840

S4 13-D13 X 1620

S5 9-D13 X 1550

S6 5-D13 X 1530

S7 22-D13 X 1570

S8 22-D13 X 990

S9 44-D13 X 730

S10 74-D13 X 430

S11 14-D13 X 390

鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
B 1	D25	9000	7	3.98	35.82	251	┌
B 2	D25	8500	5	3.98	33.83	169	┌
B 3	D25	4960	12	3.98	19.74	237	┌
B 4	D19	9000	7	2.25	20.25	142	┌
B 5	D19	9000	5	2.25	20.25	101	┌
B 6	D25	7000	11	3.98	27.86	306	┌
B 7	D25	6500	1	3.98	25.87	26	┌
B 8	D19	3810	14	2.25	8.57	120	┌
B 9	D19	3710	10	2.25	8.35	84	┌
B 10	D13	1790	14	0.995	1.78	25	┌
B 11	D13	1650	10	0.995	1.64	16	┌
B 12	D13	1790	24	0.995	1.78	43	┌
B 13	D16	1910	21	1.56	2.98	63	┌
B 14	D16	1380	21	1.56	2.15	45	┌
B 15	D25	4460	23	3.98	17.75	408	┌
B 16	D13	2780	18	0.995	2.77	50	┌
B 17	D16	2780	2	1.56	4.34	9	┌
B 18	D16	2780	2	1.56	4.34	9	┌
2104							
P 1	D13	2210	32	0.995	2.20	70	┌
P 2	D13	2280	32	0.995	2.27	73	┌
P 3	D13	550	28	0.995	0.55	15	┌
P 4	D13	4960	12	0.995	4.94	59	┌
P 5	D13	1750	8	0.995	1.74	14	┌
P 6	D13	360	8	0.995	0.36	3	┌
234							
U 1	D13	7000	7	0.995	6.97	49	┌
U 2	D13	8500	7	0.995	8.46	59	┌
U 3	D13	4960	7	0.995	4.94	35	┌
U 4	D13	5000	14	0.995	4.98	70	┌
U 5	D13	950	14	0.995	0.95	13	┌
U 6	D13	670	14	0.995	0.67	9	┌
U 7	D16	1980	23	1.56	3.09	71	┌
U 8	D25	2270	28	3.98	9.03	253	┌
U 9	D13	1890	26	0.995	1.88	49	┌
U 10	D25	2760	16	3.98	10.98	176	┌
U 11	D13	2760	16	0.995	2.75	44	┌
828							
S 1	D13	1090	13	0.995	1.08	14	┌
S 2	D13	1010	5	0.995	1.00	5	┌
S 3	D13	840	18	0.995	0.84	15	┌
S 4	D13	1620	13	0.995	1.61	21	┌
S 5	D13	1550	9	0.995	1.54	14	┌
S 6	D13	1530	5	0.995	1.52	8	┌
S 7	D13	1570	22	0.995	1.56	34	┌
S 8	D13	990	22	0.995	0.99	22	┌
S 9	D13	730	44	0.995	0.73	32	┌
S 10	D13	430	74	0.995	0.43	32	┌
S 11	D13	390	14	0.995	0.39	5	┌
202							
合計				D25	1826 kg		
				D19	447 kg		
				D16	197 kg		
				D13	898 kg		
総質量					3368 kg		

[樋門]

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	樋門本体配筋図(5)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	S=1:50	図面番号	25 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東 広 島 市		

樋門本体配筋図(6) S=1:50

[川表胸壁部]

組立図 S=1:10

【樋門】	
工事名	幹線市道整備事業
図面名	樋門本体配筋図(6)
路線名	黒瀬川1号線(樋門)
縮尺	図示 図面番号 26 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田
	東広島市

樋門本体配筋図(7) S=1:50 [川表胸壁部]

鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
F 1	D25	1870	4	3.98	7.44	30	┘
F 2	D13	1310	26	0.995	1.30	34	┘
F 3	D13	1060	2	0.995	1.05	2	┘
F 4	D13	3360	6	0.995	3.34	20	┘
F 5	D13	1900	2	0.995	1.89	4	┘
F 6	D13	1900	2	0.995	1.89	4	┘
F 7	D13	3360	6	0.995	3.34	20	┘
F 8	D13	1900	2	0.995	1.89	4	┘
F 9	D13	1900	2	0.995	1.89	4	┘
122							
W 1	D13	1660	20	0.995	1.65	33	┘
W 2	D13	1310	6	0.995	1.30	8	┘
W 3	D13	1660	20	0.995	1.65	33	┘
W 4	D13	1390	6	0.995	1.38	8	┘
W 5	D13	3500	6	0.995	3.48	21	
W 6	D13	3950	2	0.995	3.93	8	
W 7	D13	3500	6	0.995	3.48	21	
W 8	D13	3950	2	0.995	3.93	8	
W 9	D13	1800	6	0.995	1.79	11	
151							
S 1	D13	590	16	0.995	0.59	9	┘
S 2	D13	1620	4	0.995	1.61	6	┘
S 3	D13	1540	4	0.995	1.53	6	┘
S 4	D13	1570	6	0.995	1.56	9	┘
30							
合計 D25				30	kg		
D13				273	kg		
総質量				303	kg		

[樋門]

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	樋門本体配筋図(7)		
路線名	黒瀬川11号線(樋門)		
縮尺	S=1:50	図面番号	27 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東 広 島 市		

樋門本体配筋図(8) S=1:50

[函体部]

位置図

主鉄筋組立図
ctc250

※ C5鉄筋の上端及び下端は、函体横方向主鉄筋に鋭角フックで確実な定着を確保する。

※ 止水板B=200mmを設置する箇所は、鉄筋との干渉を避けるため被りを130mmとする。

[樋門]			
工事名	幹線市道整備事業		
図面名	樋門本体配筋図(8)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	S=1:50	図面番号	28 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

樋門本体配筋図(9) S=1:50 [函体部]

位置図

[樋門]	
工事名	幹線市道整備事業
図面名	樋門本体配筋図(9)
路線名	黒瀬川1号線(樋門)
縮尺	S=1:50 図面番号 29 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田
	東広島市

樋門本体配筋図(10) S=1:50

[函体部]

組立図 S=1:10

側壁部

位置図

[樋門]			
工事名	幹線市道整備事業		
図面名	樋門本体配筋図(10)		
路線名	黒瀬川11号線(樋門)		
縮尺	図示	図面番号	30 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

樋門本体配筋図(12) S=1:50

[遮水壁部]

組立図 S=1:10

G-G

鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
I 1	D13	3650	4	0.995	3.63	15	
I 2	D13	3500	12	0.995	3.48	42	
I 3	D13	1000	38	0.995	1.00	38	J
I 4	D13	6400	6	0.995	6.37	38	—
I 5	D13	1400	40	0.995	1.39	56	—
I 6	D13	1310	16	0.995	1.30	21	—
I 7	D13	1060	4	0.995	1.05	4	—
I 8	D13	1300	12	0.995	1.29	15	□
I 9	D13	740	8	0.995	0.74	6	□
I 10	D13	1200	6	0.995	1.19	7	□
I 11	D13	780	19	0.995	0.78	15	□
I 12	D13	590	16	0.995	0.59	9	□
						266	
合計 D13					266 kg		
総質量					266 kg

[樋門]

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	樋門本体配筋図(12)		
路線名	黒瀬川11号線(樋門)		
縮尺	図示	図面番号	32 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

樋門本体配筋図(13) S=1:50

[川裏端部]

主鉄筋組立図
ctc250

※ E5鉄筋の上端及び下端は、面体横方向主鉄筋に
鋭角フックで確実な定着を確保する。

位置図

※ 止水板B=200mmを設置する箇所は、
鉄筋との干渉を避けるため被りを130mmとする。
※ 破線表示の縦方向鉄筋は、面体部で計上。

[樋門]	
工事名	幹線市道整備事業
図面名	樋門本体配筋図(13)
路線名	黒瀬川11号線(樋門)
縮尺	S=1:50 図面番号 33 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田
	東広島市

樋門本体配筋図(14) S=1:50

[川裏端部]

位置図

組立図 S=1:10

[樋門]	
工事名	幹線市道整備事業
図面名	樋門本体配筋図(14)
路線名	黒瀬川1号線(樋門)
縮尺	図示 図面番号 34 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田
	東広島市

樋門本体配筋図(15) S=1:50 [川裏端部]

鉄筋質量表(SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
E 1	D25	8500	5	3.98	33.83	169	┌
E 2	D25	4760	7	3.98	18.94	133	┌
E 3	D19	8500	5	2.25	19.13	96	┌
E 4	D25	6800	5	3.98	27.06	135	┌
E 5	D19	3510	10	2.25	7.90	79	
E 6	D13	1650	14	0.995	1.64	23	/
E 7	D13	1230	14	0.995	1.22	17	/
E 8	D16	1910	19	1.56	2.98	57	┌
E 9	D13	2270	18	0.995	2.26	41	┌
E 10	D16	2270	2	1.56	3.54	7	┌
E 11	D16	2270	2	1.56	3.54	7	┌
764							
P 1	D19	2740	2	2.25	6.17	12	
P 2	D19	2740	2	2.25	6.17	12	
P 3	D19	8500	2	2.25	19.13	38	┌
P 4	D25	6800	2	3.98	27.06	54	┌
P 5	D13	4090	2	0.995	4.07	8	
P 6	D13	4090	2	0.995	4.07	8	
P 7	D13	1620	17	0.995	1.61	27	
P 8	D13	1620	17	0.995	1.61	27	
P 9	D13	4760	12	0.995	4.74	57	┌
P 10	D13	1170	22	0.995	1.16	26	┌
P 11	D13	390	9	0.995	0.39	4	┌
273							
U 1	D19	6500	3	2.25	14.63	44	┌
U 2	D19	7000	3	2.25	15.75	47	┌
U 3	D25	4760	3	3.98	18.94	57	┌
U 4	D13	3950	8	0.995	3.93	31	
U 5	D13	1160	28	0.995	1.15	32	┌
U 6	D13	1280	20	0.995	1.27	25	┌
U 7	D13	1730	8	0.995	1.72	14	┌
U 8	D13	1150	5	0.995	1.14	6	┌
U 9	D13	1140	4	0.995	1.13	5	┌
261							
S 1	D13	1090	13	0.995	1.08	14	┌
S 2	D13	1010	5	0.995	1.00	5	┌
S 3	D13	1020	13	0.995	1.01	13	┌
S 4	D13	950	9	0.995	0.95	9	┌
S 5	D13	630	26	0.995	0.63	16	┌
57							
合計				D25	548 kg		
				D19	328 kg		
				D16	71 kg		
				D13	408 kg		
総質量					1355 kg		

[樋門]	
工事名	幹線市道整備事業
図面名	樋門本体配筋図(15)
路線名	黒瀬川1号線(樋門)
縮尺	S=1:50 図面番号 35 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田
東 広 島 市	

樋門本体配筋図(16) S=1:50

[川裏胸壁部]

組立図 S=1:10

鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
F 1	D25	1690	6	3.98	6.73	40	—
F 2	D13	1310	20	0.995	1.30	26	—
F 3	D13	2360	8	0.995	2.35	19	—
F 4	D13	2360	8	0.995	2.35	19	—
							104
W 1	D16	1610	20	1.56	2.51	50	—
W 2	D16	1400	10	1.56	2.18	22	—
W 3	D13	1570	20	0.995	1.56	31	—
W 4	D13	1310	10	0.995	1.30	13	—
W 5	D13	4000	8	0.995	3.98	32	
W 6	D13	4000	8	0.995	3.98	32	
W 7	D13	1000	8	0.995	1.00	8	Π
							188
S 1	D13	390	18	0.995	0.39	7	□
S 2	D13	1020	4	0.995	1.01	4	□
S 3	D13	940	4	0.995	0.94	4	□
							15
合計				D25	40 kg		
				D16	72 kg		
				D13	195 kg		
総質量					307 kg

[樋門]			
工事名	幹線市道整備事業		
図面名	樋門本体配筋図(16)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	図示	図面番号	36 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

川表翼壁配筋図(1) S=1:50

[樋門]	
工事名	幹線市道整備事業
図面名	川表翼壁配筋図(1)
路線名	黒瀬川11号線(樋門)
縮尺	S=1:50 図面番号 37 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田
	東広島市

川表翼壁配筋図(2) S=1:50

位置図

[補門]	
工事名	幹線市道整備事業
図面名	川表翼壁配筋図(2)
路線名	黒瀬川11号線(補門)
縮尺	S=1:50 図面番号 38 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田
	東広島市

川表翼壁配筋図(3) S=1:50

組立図 S=1:10

F1 35-D22 X 9700 (平均長)

F2 26-D22 X 7450 (平均長)

F3 11-D22 X 9400

F4 21-D22 X 4960

F5 64-D13 X 800

F6 23-D16 X 7460

F7 21-D13 X 7460

W1 36-D16 X 2470 (平均長)

W2 28-D16 X 1350 (平均長)

W3 64-D13 X 550

W4 8-D16 X 7460

W5 18-D16 X 2270 (平均長)

W6 2-D16 X 4000

W7 2-D16 X 5500

W8 8-D13 X 7460

W9 18-D13 X 2270 (平均長)

W10 2-D13 X 4000

W11 2-D13 X 5500

【罫門】

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	川表翼壁配筋図(3)		
路線名	黒瀬川1号線(罫門)		
縮尺	図示	図面番号	39 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

川表翼壁配筋図(4) S=1:50

鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
F 1	D22	9700	35	3.04	29.49	1032	┌ (平均長)
F 2	D22	7450	26	3.04	22.65	589	┐ (平均長)
F 3	D22	9400	11	3.04	28.58	314	—
F 4	D22	4960	21	3.04	15.08	317	—
F 5	D13	800	64	0.995	0.80	51	└
F 6	D16	7460	23	1.56	11.64	268	—
F 7	D13	7460	21	0.995	7.42	156	—
						2727	
W 1	D16	2470	36	1.56	3.85	139	(平均長)
W 2	D16	1350	28	1.56	2.11	59	(平均長)
W 3	D13	550	64	0.995	0.55	35	□
W 4	D16	7460	8	1.56	11.64	93	—
W 5	D16	2270	18	1.56	3.54	64	— (平均長)
W 6	D16	4000	2	1.56	6.24	12	—
W 7	D16	5500	2	1.56	8.58	17	—
W 8	D13	7460	8	0.995	7.42	59	—
W 9	D13	2270	18	0.995	2.26	41	— (平均長)
W 10	D13	4000	2	0.995	3.98	8	—
W 11	D13	5500	2	0.995	5.47	11	—
						538	
L 1	D13	1580	18	0.995	1.57	28	┌
L 2	D13	3500	18	0.995	3.48	63	└
L 3	D13	2650	18	0.995	2.64	48	—
L 4	D13	800	18	0.995	0.80	14	└
L 5	D13	840	18	0.995	0.84	15	┐
L 6	D13	2510	20	0.995	2.50	50	—
L 7	D13	2580	20	0.995	2.57	51	—
						269	
S 1	D13	430	46	0.995	0.43	20	□
S 2	D13	820	126	0.995	0.82	103	□
S 3	D13	420	4	0.995	0.42	2	□
S 4	D13	810	28	0.995	0.81	23	□
						148	
合計				D22	2252 kg		
				D16	652 kg		
				D13	778 kg		
総質量					3682 kg		

【樋門】

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	川表翼壁配筋図(4)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	S=1:50	図面番号	40 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

吐口部取付水路配筋図(2) S=1:50

組立図 S=1:10

側壁部

鉄筋質量表(SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
F 1	D13	7470	29	0.995	7.43	215	┌ (平均長)
F 2	D13	6270	7	0.995	6.24	44	┌ (平均長)
F 3	D13	4960	39	0.995	4.94	193	—
F 4	D13	800	68	0.995	0.80	54	└
F 5	D13	9080	21	0.995	9.03	190	—
F 6	D13	8880	23	0.995	8.84	203	—
F 7	D13	610	2	0.995	0.61	1	—
						900	
W 1	D13	1310	58	0.995	1.30	75	(平均長)
W 2	D13	720	14	0.995	0.72	10	(平均長)
W 3	D13	550	68	0.995	0.55	37	└
W 4	D13	7930	16	0.995	7.89	126	— (平均長)
W 5	D13	9480	4	0.995	9.43	38	└
						286	
S 1	D13	420	32	0.995	0.42	13	┌
S 2	D13	790	148	0.995	0.79	117	┌
S 3	D13	730	5	0.995	0.73	4	┌
						134	
合計 D13					1320 kg		
総質量					1320 kg		

【樋門】

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	吐口部取付水路配筋図(2)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	図示	図面番号	42 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

上流部取付水路配筋図(1) S=1:50

組立図 S=1:10

位置図

[樋門]			
工事名	幹線市道整備事業		
図面名	上流部取付水路配筋図(1)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	図示	図面番号	43 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

上流部取付水路配筋図(2) S=1:50

位置図

【樋門】			
工事名	幹線市道整備事業		
図面名	上流部取付水路配筋図(2)		
路線名	黒瀬川11号線(樋門)		
縮尺	S=1:50	図面番号	44 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

上流部取付水路配筋図(3) S=1:50

位置図

【樋門】			
工事名	幹線市道整備事業		
図面名	上流部取付水路配筋図(3)		
路線名	黒瀬川11号線(樋門)		
縮尺	S=1:50	図面番号	45 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東 広 島 市		

上流部取付水路配筋図(4) S=1:50

(F1) 113-D22 X 8500

(F2) 57-D16 X 5360

(F3) 114-D13 X 800

(F4) 114-D13 X 790

【樋門】

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	上流部取付水路配筋図(4)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	S=1:50	図面番号	46 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

上流部取付水路配筋図(5) S=1:50

鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
F 1	D22	8500	113	3.04	25.84	2920	┌
F 2	D16	5360	57	1.56	8.36	477	—
F 3	D13	800	114	0.995	0.80	91	└
F 4	D13	790	114	0.995	0.79	90	—
F 5	D16	4190	7	1.56	6.54	46	(平均長)
F 6	D16	9000	7	1.56	14.04	98	└
F 7	D16	10480	12	1.56	16.35	196	(平均長)
F 8	D13	4010	6	0.995	3.99	24	(平均長)
F 9	D13	9000	6	0.995	8.96	54	└
F 10	D13	10580	11	0.995	10.53	116	(平均長)
F 11	D13	5160	4	0.995	5.13	21	(平均長)
F 12	D13	9000	4	0.995	8.96	36	└
F 13	D13	8840	4	0.995	8.80	35	(平均長)
4204							
W 1	D16	2350	114	1.56	3.67	418	
W 2	D13	800	114	0.995	0.80	91	┌
W 3	D16	5000	11	1.56	7.80	86	└
W 4	D16	9000	11	1.56	14.04	154	└
W 5	D13	5000	10	0.995	4.98	50	└
W 6	D13	9000	10	0.995	8.96	90	└
W 7	D16	9200	11	1.56	14.35	158	└
W 8	D13	9350	10	0.995	9.30	93	└
1140							
S 1	D13	770	243	0.995	0.77	187	□ (平均長)
S 2	D13	790	27	0.995	0.79	21	□
S 3	D13	870	13	0.995	0.87	11	□
S 4	D13	430	112	0.995	0.43	48	□
267							
合 計				D22	2920 kg		
				D16	1633 kg		
				D13	1058 kg		
総質量					5611 kg		

【樋門】

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	上流部取付水路配筋図(5)		
路線名	馬瀬川1号線(樋門)		
縮尺	S=1:50	図面番号	47 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東 広 島 市		

ゲート一般図 S=1:25

平面図

正面図

設計要項	
形式	ステンレス製バランスウエイト式フラップゲート
純径間 × 吐口高	3.80m × 2.20m
設置数	1 門
設計水深	前面: 3.130m 後面: 0m
水密方式	後面4方ゴム水密
開閉方式	内外水位差による自動開閉
開閉角度	通常時開閉角度 約 8°
	最大開閉角度 約 82°
撓み度	1/600 以下
適用基準書	ダム・堰施設技術基準 (案)

側面図

特記事項
1) 斜線部は二次コンクリートを示す。

[樋門]			
工事名	幹線市道整備事業		
図面名	ゲート一般図		
路線名	黒瀬川1号線 (樋門)		
縮尺	S=1:25	図面番号	48 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

扉体組立図 S=1:10

正面図

A - A

特記事項

- 1) 特記無き材質はSUS304とする。
- 2) 本図は、1門分を示す。必要数は、1門分。

〔樋門〕			
工事名	幹線市道整備事業		
図面名	扉体組立図		
路線名	黒瀬川1号線 (樋門)		
縮尺	S=1:10	図面番号	49 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

戸当り金物組立図

正面図 S=1:10

側面図 S=1:10

A - A S=1:5

- 特記事項
- 1) 特記無き材質はSUS304とする。
 - 2) 本図は、1門分を示す。必要数は、1門分。

〔樋門〕			
工事名	幹線市道整備事業		
図面名	戸当り金物組立図		
路線名	黒瀬川1号線（樋門）		
縮尺	図示	図面番号	50 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

開閉装置組立図 S=1:20

平面図

正面図

側面図

- 特記事項
- 1) 特記無き材質はSUS304とする。
 - 2) 本図は、1門分を示す。必要数は、1門分。
 - 3) 斜線部は二次コンクリートを示す。

〔樋門〕	
工事名	幹線市道整備事業
図面名	開閉装置組立図
路線名	黒瀬川1号線（樋門）
縮尺	S=1:20 図面番号 51 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田
	東広島市

KBM
H=157.319

河床高勾配図												
計画河床高		152.04			151.97	152.02		152.29		152.64	152.64	152.70
現況河床高		152.04			151.97	152.02		152.29		152.64	152.64	152.70
計画右岸高		154.06			154.06	154.06		154.06		154.16	154.18	154.27
現況右岸高		154.02			154.08	154.06		154.06		154.16	154.20	154.30
追加距離		0.000		18.000	20.000		30.000		37.400	40.000	42.600	50.000
区間距離		0.000		18.000	2.000		10.000		7.400	2.600	2.600	7.400
測点		BNO.0		BIP.1	BNO.1		BNO.1+10.00		BNO.2			BNO.2+10.00

【護岸】			
工事名	幹線市道整備事業		
図面名	縦断面図		
路線名	黒瀬川1号線 (樋門)		
縮尺	V=1:100 H=1:100	図面番号	53 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

護岸工 横断図

S=1:100

【護岸】 BNO. 0 ~ BNO. 2+10.00

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	横断面図		
路線名	黒瀬川1号線 (樋門)		
縮尺	S=1:100	図面番号	54 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

コンクリートブロック張工
低水護岸 S=1:50

低水護岸端止工 S=1:50

A - A

数量表 1m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.3
型枠	小型構造物	m ²	2.0
目地材	t=10mm	m ²	0.35

護岸法肩工 S=1:20

数量表 1m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.53
型枠	小型構造物	m ²	2.30
基礎材	RC-40	m ³	0.196
目地材	t=10mm	m ²	0.40

上下流方向の目地間隔は、5~10mとする。数量は上表に含まない。

高水護岸小口止工 S=1:50

A - A

数量表 1m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.12
型枠	小型構造物	m ²	0.8

遊歩道復旧工 (既設床版撤去部) S=1:20

遊歩道復旧工 (床版摺付部) S=1:20

1号基礎工 (低水護岸) S=1:20

数量表 10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	2.2
型枠	小型構造物	m ²	10.6
基礎材	RC-40	m ²	6.9

2号基礎工 (高水護岸) S=1:20

数量表 10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	1.5
型枠	小型構造物	m ²	8.3
基礎材	RC-40	m ²	6.1

歩車道境界ブロック S=1:10

数量表 10m当り

種別	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40	m ²	3.1
ブロック	小型構造物	m	10.0
敷モルタル	1:3(高炉B)	m ³	0.042

路側擁壁 S=1:10

数量表 1m当り

H	B	コンクリート	型枠	基礎砕石
270	227	0.06 m ³	0.54 m ²	0.33 m ²
470	247	0.11 m ³	0.94 m ²	0.35 m ²

端止工 (高水敷保護工端部) S=1:50

数量表 1m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.3
型枠	小型構造物	m ²	2.0
目地材	t=10mm	m ²	0.25

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	護岸工構造図(1)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	S=1:100	図面番号	55 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

コンクリートブロック積

3号基礎工

数量表 10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.8
型枠	小型構造物	m2	3.5
基礎材	RC-40	m2	6.3

展開図

数量表 1箇所当り

種別	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40	m2	0.42
インポートコンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.01
均しコンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.03
均し型枠		m2	0.17
AS鋼 110° 開閉タイプ	300×300×600	基	1
グレーチング	300×300用	枚	1

小口止工

数量表 1箇所当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.95
型枠	無筋構造物	m2	8.09

底張工

数量表 10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	2.68
均しコンクリート	σck=18N/mm2	m2	1.25

小型重力式擁壁

数量表 1m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.83
型枠	小型構造物	m2	2.84
基礎材	RC-40 t=150mm	m2	1.13

小型重力式擁壁

数量表 1m当り

種別	規格	単位	数量(H=0.5)	数量(H=2.0)
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.22	1.70
型枠	小型構造物	m2	1.07	4.28
基礎材	RC-40 t=150mm	m2	0.78	1.60

展開図

道路NO. 1+15.46 (右側)
1号集水枥 (300×300×600) S=1:20

道路NO. 1+15.58 (左側)
2号集水枥 (川裏路) (B300-L300-H500) S=1:20

数量表 1箇所当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.19
型枠		m2	2.69
基礎材	RC-40	m2	0.59
枥蓋	GC-B300-L600	組	1

工事名	幹線市道整備事業
図面名	護岸工構造図 (川裏)
路線名	黒瀬川1号線 (樋門)
縮尺	S=1:100 図面番号 56 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田
	東広島市

高水護岸工詳細図 (1)

堤防横断面
(樋門中心線)

高水護岸正面図

高水敷保護工平面図

ブロック数量

名称	単位	数量
ダイヤカットⅡ 350型	A形	384
	AJ形	77
	B形	44
	BJ左形	3
	BJ右形	4
吸出し防止材	m ²	313.07
現場打コンクリート(合計)	m ³	5.37
鉄筋延長(合計)	m	597.08

※吸出し防止材面積
A=105.00+36.00+48.77+41.53+39.53+42.24
=313.07m²

※現場打コンクリート量
V=(105.00-105.00)×0.25=0.00m³
=(36.00-36.00)×0.25=0.00m³
=(48.77-43.50)×0.25=1.32m³
=(41.53-39.60)×0.25=0.48m³
=(39.53-31.50)×0.25=2.01m³
=(42.24-36.00)×0.25=1.56m³
合計:5.37m³

※鉄筋総延長(鉄筋布設図参照)
L=162.10+386.90+42.00+6.08=597.08m

※斜線部は現場打コンクリートです。

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	高水護岸工詳細図(1)		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	S=1:100	図面番号	57 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

高水護岸工詳細図 (2) ブロック規格図・鉄筋布設図

ブロック規格図 S=1:30

ジョイント用規格図
連結鉄筋φ13を使用時に溶接箇所を使用

連結方法

法尻部溶接箇所

φ13mmの鉄筋溶接

鉄筋規格図 S=1:50

番号	径	長さ (mm)	単位	数量
①	φ13	600	本	2
②	φ13	1200	本	2
③	φ13	2500	本	8
④	φ13	3500	本	19
⑤	φ13	4200	本	1
⑥	φ13	4500	本	2
⑦	φ13	5000	本	3
⑧	φ13	5400	本	1
⑨	φ13	6600	本	1
⑩	φ13	11400	本	1
⑪	φ13	20400	本	1
小計				162.10m

※溶接長は、考慮していません。

番号	径	長さ (mm)	単位	数量
⑫	φ13	1500+120=1620	本	3
⑬	φ13	2000+120=2120	本	3
⑭	φ13	2500+120=2620	本	1
⑮	φ13	3000+120=3120	本	32
⑯	φ13	3500+120=3620	本	9
⑰	φ13	5000+120=5120	本	47
小計				386.90m

番号	径	長さ (mm)	単位	数量
⑱	φ13	600+120+120=840	本	50
小計				42.00m

番号	径	長さ (mm)	単位	数量
⑲	φ13	95+95=190	本	32
小計				6.08m

鉄筋配置図 S=1:100

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	高水護岸工詳細図 (2)		
路線名	黒瀬川1号線 (樋門)		
縮尺	図示	図面番号	58 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市		

帯工
現況溝川河口 S=1:50

数量表 1m当り			
種別	規格	単位	数量
無筋コンクリート		m ³	0.43

既設護岸法肩工
S=1:20 【L=7.8m】

数量表 1m当り			
種別	規格	単位	数量
無筋コンクリート		m ³	0.53

既設護岸基礎工
現況溝川 S=1:20

数量表 1m当り			
種別	規格	単位	数量
無筋コンクリート		m ³	0.08

底張工
現況溝川 L=21.5m

数量表 1m当り			
種別	規格	単位	数量
無筋コンクリート		m ³	0.39

川表翼壁
S=1:50

数量表 1箇所当り			
種別	規格	単位	数量
鉄筋コンクリート		m ³	4.72

川裏翼壁
S=1:50

数量表 1箇所当り			
種別	規格	単位	数量
鉄筋コンクリート		m ³	4.11

場所打ちボックスカルバート
L=10.0m S=1:50

数量表 1m当り			
種別	規格	単位	数量
鉄筋コンクリート		m ³	3.58
無筋コンクリート		m ³	0.31

川表既設護岸展開図

川裏既設護岸展開図
S=1:100

遊歩道舗装
S=1:20 【L=13.6m】

数量表 1m当り			
種別	規格	単位	数量
舗装コンクリート	無筋	m ³	0.16

RC床版
遊歩道 S=1:50

数量表 1m当り			
種別	規格	単位	数量
鉄筋コンクリート		m ³	0.44

歩車道境界ブロック
S=1:10 【L=13.6m】

数量表 西側1m当り			
種別	規格	単位	数量
無筋コンクリート		m ³	0.10

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	撤去構造物 構造図		
路線名	黒瀬川1号線 (樋門)		
縮尺	図示	図面番号	60 / *
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
	東広島市

図面番号	1 / 13	縮尺	S=1:500
工種	令和4年度 幹線市道整備事業		
種別	平面図	番号	/
路線名	黒瀬川1号線		
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
東広島市

勾配																													
盛土																													
切土																													
計画高																													
地盤高	157.26	157.260	157.31	157.336	157.34	157.378	157.46	157.456	157.45	157.542	158.13	157.753	158.52	158.064	158.69	158.393	158.62	158.631	158.68	158.705	158.75	158.800	158.84	158.890	158.91	158.971	159.24	159.220	159.16
追加距離	0.00		15.00		20.00		26.00		30.90		40.00		50.00		60.00		67.80		70.36		73.66		76.97		80.00		88.80		100.00
区間距離	0.00		15.00		5.00		6.00		4.90		9.10		10.00		10.00		7.80		2.56		3.30		3.31		3.03		9.80		10.20
測点	NO.0		NO.0+15.00		NO.1		NO.1+6.00		NO.1+10.90		NO.2		NO.2+10.00		NO.3		NO.3+7.80		NO.3+10.36		NO.3+13.66		NO.3+16.97		NO.4		NO.4+9.80		NO.5
曲線																													
横断断面図	左側: ——— 右側: ———																												

0.931
すりつけ率
1/118(左)
1/100(右)

7.572
すりつけ率
1/64
13.636
すりつけ率
1/58

図面番号	2 / 13	縮尺	V=1:100 H=1:500
工種	令和4年度 幹線市道整備事業		
種別	縦断面図	番号	1/1
路線名	黒瀬川1号線		
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
東広島市			

道路区分: 第3種第4級
 設計速度: V=40km/hr
 交通区分: N3 (40以上100台未満)
 設計CBR: 20%

舗装設計条件

交通区分 N3 (40以上100台未満) (信頼度90%)					
工程区分	設計厚	種別	換算係数	換算値	条件
表層	5	再生密粒度アスコン	1.00	5.00	
上層路盤	10	再生粒度調整碎石	0.35	3.50	
下層路盤	10	再生クラッシュラン	0.25	2.50	
合計	25			11.00	
設計CBR=20%	合計舗装厚 (H)=25cm		TA=11.00 ≧ 9.0 (目標TA)		

標準横断面図

D=10.00 (区間距離)

NO. 2+10.00 (測点)

GH=158.52 (地盤高)

FH=158.064 (計画高)

数量算出記号一覧表

種別	細別	規格	記号
掘削工	オープン	砂質土	C
盛土工	盛土		B
法面工	盛土法面整形		B1
"	切土法面整形		C1
"	法面保護工	野芝	L1
作業土工	床掘	砂質土	E
"	埋戻D	W1 < 1.0	Fu(D)
"	埋戻C	4.0 < W1 < 1.0	Fu(C)
"	基面整正	土砂	K
舗装工	車道舗装	アスファルト	W1
"	歩道舗装	インターロッキング	W2
取壊し工	アスファルト舗装取壊し	t=5cm	Br(As)
"	インターロッキング舗装取壊し	t=6cm	Br(In)
"	コンクリート取壊し	無筋	Br(Con)
"	ブロック積取壊し	t=35cm	Br(B)

DL=152.00

舗装構成 S=1:10

車道舗装

歩道舗装

膨張目地

車両乗入部

打込み目地

JA敷地復旧

※ 収縮目地間隔は5mを標準とし、打込み目地とする。
 ※ 膨張目地間隔は30mを標準とし、突合せ目地とする。

図面番号	3 / 13	縮尺	S=1:50
工種	令和4年度 幹線市道整備事業		
種別	標準横断面図	番号	1/1
路線名	黒瀬川1号線		
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
東広島市			

側溝

E (SE)	0.6
Fu (D)	0.4
K (SE)	0.5

C (SE)	2.3
B	-
W1	8.76
W2	4.74
Br (As)	9.0
Br (In)	4.7
Br (Con)	0.1
Br (B)	-

DL=153.00

NO. 4+9.80

65 / *

図面番号	8 / 13	縮尺	S=1:100
工種	令和4年度 幹線市道整備事業		
種別	横断面図	番号	5/5
路線名 河川	黒瀬川1号線		
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
東広島市			

構造図(2)

集水枳 S=1:20

材料表 1箇所当たり

種別	規格・寸法	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.350
型枠		m ²	4.160
基礎碎石	RC-40, t=150	m ²	0.810
グレーチング蓋	T-2	組	1.0

アスカープ S=1:10

材料表 10m当たり

種別	規格・寸法	単位	数量
細粒度アスコン	13mm	m ³	0.225
タックコート	PK-4, 0.4?/m ²	m ²	2.000

管渠工 S=1:20

材料表 10m当たり

種別	規格・寸法	単位	数量
塩ビ管	VUφ300	本	2.5
砂基礎		m ³	0.900
砂中詰		m ³	2.893

取付護岸工 S=1:50
【別途設計】

天端コンクリート S=1:20
【別途設計】

材料表 10m当たり

種別	規格・寸法	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.734
型枠		m ²	2.195

土留擁壁工 S=1:50

1号重力式擁壁
【別途設計】

2号重力式擁壁
(GW36)

基礎工 S=1:20
【別途設計】

材料表 10m当たり

種別	規格・寸法	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.828
型枠		m ²	1.500
基礎碎石	RC-40, t=100	m ²	6.300

小型重力式擁壁
(SGW17)

小型重力式擁壁展開図

ブロック張護岸工 S=1:50

図面番号	10 / 13	縮尺	図示
工種	令和4年度 幹線市道整備事業		
種別	構造図	番号	2/4
路線名	黒瀬川1号線		
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田		
東広島市			

側溝展開図 S=1:100

2号自由勾配側溝展開図 S=1:20
(B300×H400~500)

材料表 10m当たり

種別	規格・寸法	単位	数量
自由勾配側溝	300型	個	5.0
グレーチング蓋	300-横断用 L-1000	枚	5.0
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.300
基礎コン型枠	小型 I	m ²	1.000
基礎砕石	RC-40, t=75	m ²	7.000

2号重力式擁壁展開図 S=1:100
(GW36)

張ブロック復旧展開図 S=1:100
(控え350)

67 / *

図面番号	12 / 13	縮尺		図示	
工種	令和4年度 幹線市道整備事業				
種別	構造図				番号 4/4
路線名	黒瀬川1号線				
工事箇所	東広島市黒瀬町菅田				
東広島市					

参 考 図 書

工事名称 : 令和6年度 幹線市道整備事業
黒瀬川1号線道路改良工事

<注意事項>

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束を
するものではありません。
- 3 その他
当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分再起一
覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一
時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
砂質土	黒瀬資源再利用センタ ー(株)	東広島市黒瀬町大多田 字大十田 302-52	6.8km
軟岩	黒瀬資源再利用センタ ー(株)	東広島市黒瀬町大多田 字大十田 302-52	6.8km

当該工事により発生する建設副産物は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に
搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
As 殻	鹿島道路(株)広島東合材 製造所	安芸郡熊野町字深原平 2668-32	7.5km
Co 殻（無筋）	光陽産業(株) 黒瀬営業所	東広島市黒瀬町小多田 16-15	7.0km
Co 殻（有筋）	光陽産業(株)	東広島市黒瀬町津江 1860-5	8.6km

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 45 東広島市(黒瀬) 00-07.04.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラークレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 02 河川・道路構造物工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
河川土工	1	式			Y1A0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1A010101 レベル3
掘削 土砂	1	式			Y1A01010101 レベル4
掘削 土砂	70	m3			Y1A01010101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	30	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001 表
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	40	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001 表
盛土工					Y1A010103 レベル3
路体(築堤)盛土	1	式			Y1A01010301 レベル4
	170	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	170	m3			SPK24040004 00 単第0 -0002 表
法面整形工	1	式			Y1A010106 レベル3
法面整形(切土部) 切土部	60	m2			Y1A01010601 レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	60	m2			SPK24040025 00 単第0 -0003 表
法面整形(盛土部) 盛土部 法面締固め無し	300	m2			Y1A01010602 レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	300	m2			SPK24040025 00 単第0 -0004 表
法面工	1	式			Y3999 レベル3
法面工 張芝 幅100cm ワラ付	160	m2			Y4999 レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	160	m2			SPK24040033 00 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工 一時仮置き	1	式			Y1A010108 レベル3
土砂等運搬【一時仮置き】 土砂	1,900	m3			Y1A01010802レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下	1,900	m3			SPK24040002 00 単第0 -0006 表
整地【一時仮置き】 【残土受入れ地での処理】	1,900	m3			Y1A01010801レベル4
整地 残土受入れ地での処理	1,900	m3			SPK24040003 00 単第0 -0007 表
積込(ルーズ)【一時仮置き】 【土砂】	1,900	m3			Y1A01010108レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	1,900	m3			SPK24040007 00 単第0 -0008 表
土砂等運搬【一時仮置き】 土砂	1,900	m3			Y1A01010802レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下	1,900	m3			SPK24040002 00 単第0 -0006 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 土砂	70	m3			Y1A01010802レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	70	m3			SPK24040002 00 単第0 -0009 表
残土等処分	70	m3			Y1A01010803レベル4
残土処分 砂質土 黒瀬資源再利用センター受入費	70	m3			F0000000004 00
法覆護岸工	1	式			Y1A0107 レベル2
作業土工	1	式			Y1A010701 レベル3
床掘り 土砂	120	m3			Y1A01070102レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	120	m3			SPK24040015 00 単第0 -0010 表
埋戻し(転圧なし) 土砂	80	m3			Y1A01070103レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	80	m3			SPK24040007 00 単第0 -0008 表
埋戻し 土砂	20	m3			Y1A01070103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	20	m3			SPK24040020 00 単第0 -0011 表
基面整正	20	m2			Y1A01070104レベル4
基面整正	20	m2			SPK24040017 00 単第0 -0012 表
基礎工	1	式			Y1A010503 レベル3
現場打基礎 1号基礎工 B490-H500	18	m			Y1A01050301レベル4
現場打基礎コンクリート 1号基礎工	18	m			V0000000007 00 単第0 -0013 表
現場打基礎 2号基礎工 B410-H400	9	m			Y1A01050301レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 2号基礎工	9	m			V0000000008 00 単第0 -0015 表
現場打基礎 3号基礎工 B430-H250	1	m			Y1A01050301 レベル4
現場打基礎コンクリート 3号基礎工	1	m			V0000000009 00 単第0 -0016 表
Coブロック工	1	式			Y1A010703 レベル3
間知ブロック張 控350mm滑面タイプ RC-40	104	m2			Y1A01070405 レベル4
間知ブロック張 150kg/個未満控350mm滑面タイプ_8.5個/m2 RC-40 18-8-40BB	104	m2			SPK24040038 00 単第0 -0017 表
連節ブロック張 厚250mm	313	m2			Y1A01070605 レベル4
連節ブロック張 ブロックの質量150kg/個以上_厚250mm SR235 径13mm	313	m2			SPK24040040 00 単第0 -0018 表
コンクリートブロック積 控350mm滑面タイプ	7	m2			Y1A01070305 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	7	m2			SDT00039 00 単第0 -0019 表
胴込・裏込材(砕石) コンクリートブロック積 RC-40	3	m3			SPK24040045 00 単第0 -0020 表
護岸付属物工	1	式			Y1A010708 レベル3
護岸法肩工 低水護岸	20	m			Y4999 レベル4
護岸法肩工	20	m			V0000000012 00 単第0 -0021 表
低水護岸端止工	14	m			Y4999 レベル4
低水護岸端止工	14	m			V0000000010 00 単第0 -0026 表
高水敷端止工	15	m			Y4999 レベル4
高水敷端止工	15	m			V0000000013 00 単第0 -0028 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
高水護岸小口止工					Y4999 レベル4
	6	m			
高水護岸小口止工					V0000000011 00
	6	m			単第0 -0029 表
上流部底張り工					Y4999 レベル4
	1	m			
底張り工					V0000000014 00
	1	m			単第0 -0030 表
上流部小口止 18N/mm2					Y1A01070803 レベル4
	2	箇所			
小口止工（川裏護岸）					V0000000015 00
	2	箇所			単第0 -0032 表
根固め工					Y1A0109 レベル2
	1	式			
根固めブロック工					Y1A010903 レベル3
	1	式			
袋詰玉石 2t用(長期性能型)					Y1A01090306 レベル4
	8	袋			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
袋詰玉石 2t用(長期性能型) 据付深さ4m以下及び作業半径5m以内	8	袋			SPK24040208 00 単第0 -0033 表
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107 レベル2
石積(張)工	1	式			Y1E010709 レベル3
石張	16	m2			Y1E01070906 レベル4
石積(張) 張工 練石 玉石	16	m2			SPK24040063 00 単第0 -0034 表
付帯道路工	1	式			Y1A0111 レベル2
コンクリート舗装工	1	式			Y1A011108 レベル3
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm RC-40	24	m2			Y1A01110802 レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	24	m2			SPK24040233 00 単第0 -0035 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート舗装 仕上り厚100mm	24	m2			Y1A01110807レベル4
コンクリート舗装	24	m2			V0000000016 00 単第0 -0036 表
集水桝工	1	式			Y1A0111115 レベル3
現場打ち集水桝 【2号集水桝, B300*L300*H500】	1	箇所			Y1A01111501レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-25(20)BB 0.20m3以上0.22m3以下	1	箇所			SPK24040105 00 単第0 -0038 表
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径150mm	1	m			SPK24040092 00 単第0 -0039 表
蓋版 国土交通省型桝蓋 GC-B300-L600[430×360]	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0040 表
プレキャスト集水桝 【1号集水桝, プレキャスト】	1	箇所			Y1A01111502レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下	1	基			SPK24040095 00 単第0 -0041 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径150mm	1	m			SPK24040092 00 単第0 -0039 表
PU柵同等品 300×300×600、164kg	1	個			F0000000030 00
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0042 表
縁石工	1	式			Y1A011116 レベル3
歩車道境界ブロック B種(180/205×250×600) 片斜片面R	13	m			Y1A01111601 レベル4
歩車道境界ブロック B種(180/205×250×600) 片斜片面R 設置 RC-40 養生工有り	13	m			SPK24040287 00 単第0 -0043 表
路側擁壁	1	式			Y3999 レベル3
路側擁壁	1	箇所			Y4999 レベル4
路側擁壁	1	箇所			V0000000017 00 単第0 -0044 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物撤去工					Y1A0114 レベル2
	1	式			
防護柵撤去工					Y1A011401 レベル3
	1	式			
防護柵撤去(ガードレール) 路側用_C種					Y1A01140101 レベル4
	12	m			
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 土中建込 A,B,C(支柱間隔4m)					SS000127 00
	12	m			単第0 -0046 表
防護柵(フェンス)撤去					Y1A01140103 レベル4
	4	m			
横断・転落防止柵 防護柵撤去 土中建込 ビーム式・パネル式					SS000153 00
	4	m			単第0 -0047 表
構造物取壊し工					Y1A011406 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 無筋コンクリート					Y1A01140601 レベル4
	118	m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	118	m3			単第0 -0048 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート構造物取壊し 有筋コンクリート	47	m3			Y1A01140601レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	47	m3			SDT00033 00 単第0 -0049 表
舗装版切断 アスファルト舗装版厚15cm以下	13	m			Y1A01140602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	13	m			SPK24040306 00 単第0 -0050 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版、アスカープ込	144	m2			Y1A01140603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	144	m2			SPK24040305 00 単第0 -0051 表
石積取壊し 練積	135	m2			Y1A01140604レベル4
掘削 軟岩 オープンカット 障害無し 1,000m3未満	50	m3			SPK24040001 00 単第0 -0052 表
石積取壊し 空積	30	m2			Y1A01140604レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 岩塊・玉石 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	10	m3			SPK24040001 00 単第0 -0053 表
運搬処理工	1	式			Y1A011416 レベル3
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし	118	m3			Y1A01141601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	118	m3			SPK24040151 00 単第0 -0054 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし	47	m3			Y1A01141601 レベル4
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	47	m3			SPK24040151 00 単第0 -0055 表
殻運搬 舗装版破碎	8	m3			Y1A01141601 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	8	m3			SPK24040151 00 単第0 -0056 表
土砂等運搬 石積(軟岩)	59	m3			Y1A01010802 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 軟岩 DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	59	m3			SPK24040002 00 単第0 -0057 表
殻処分 無筋コンクリート	118	m3			Y1A01141602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
無筋コンクリート処分 光陽産業(株)黒瀬営業所受入費	278	t			F0000000005 00
殻処分 有筋コンクリート	47	m3			Y1A01141602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
有筋コンクリート処分 光陽産業(株)受入費	117	t			F0000000006 00
殻処分 AS殻	8	m3			Y1A01141602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
AS殻処分 鹿島道路(株)広島東合材製造所	18	t			F0000000007 00
残土等処分 軟岩	56	m3			Y1A01010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
軟岩処分 黒瀬資源再利用センター受入費	56	m3			F0000000008 00
現場発生品運搬 鉄くず	1	回			Y1A01141603レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離8.5km以下(6.0km超)	0.2	t			SPK24040410 00 単第0 -0058 表
鉄くず処分 ガードレール処分	0.2	t			Y4999 レベル4
鉄屑処分 H3	0.2	t			F0000000010 00
樋門・樋管	1	式			Y1A03 レベル1

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
樋門・樋管本体工					Y1A0305 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1A030501 レベル3
	1	式			
床掘り 【土砂】					Y1A03050102 レベル4
	1,800	m3			
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し					SPK24040015 00
	1,800	m3			単第0 -0010 表
埋戻し 【土砂】					Y1A03050103 レベル4
	1,200	m3			
埋戻し 最大埋戻幅4m以上					SPK24040020 00
	1,200	m3			単第0 -0059 表
埋戻し 【土砂】					Y1A03050103 レベル4
	290	m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満					SPK24040020 00
	290	m3			単第0 -0060 表
埋戻し 【土砂】					Y1A03050103 レベル4
	0.3	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	0.3	m3			SPK24040020 00 単第0 -0011 表
基面整正	240	m2			Y1A03050104レベル4
基面整正	240	m2			SPK24040017 00 単第0 -0012 表
遮水矢板工	1	式			Y1A030505 レベル3
広幅鋼矢板 【SP- w型,広幅鋼矢板2.0m】 【鋼矢板打込長1.8m】	49	枚			Y1A03050502レベル4
バイプロハンマ施工による打込み(鋼矢板) 陸上施工 鋼矢板 2w型 打込長1.8m	49	枚			S0490 00 単第0 -0061 表
広幅鋼矢板 SP w型	6.06	t			F0000000100 00
広幅鋼矢板 【SP- w型,広幅鋼矢板6.0m】 【鋼矢板打込長1.9m】	2	枚			Y1A03050502レベル4
バイプロハンマ施工による打込み(鋼矢板) 陸上施工 鋼矢板 2w型 打込長1.9m	2	枚			S0490 00 単第0 -0063 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
広幅鋼矢板 SP w型	0.74	t			F0000000100 00
広幅鋼矢板 【SP- w型, 広幅鋼矢板6.0m】 【鋼矢板打込長2.2m】	2	枚			Y1A03050502レベル4
パイプロハンマ施工による打込み(鋼矢板) 陸上施工 鋼矢板 2w型 打込長2.2m	2	枚			S0490 00 単第0 -0064 表
広幅鋼矢板 SP w型	0.74	t			F0000000100 00
広幅鋼矢板 【SP- w型, 広幅鋼矢板6.0m】 【鋼矢板打込長6.0m】	26	枚			Y1A03050502レベル4
パイプロハンマ施工による打込み(鋼矢板) 陸上施工 鋼矢板 2w型 打込長6m	26	枚			S0490 00 単第0 -0065 表
広幅鋼矢板 SP w型	9.64	t			F0000000100 00
可とう鋼矢板 【可撓性鋼矢板SP w型、L=6.0m】	4	枚			Y1A03050503レベル4
パイプロハンマ施工による打込み(鋼矢板) 陸上施工 鋼矢板 2w型 打込長1.9m	2	枚			S0490 00 単第0 -0063 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
パイプロハンマ施工による打込み(鋼矢板) 陸上施工 鋼矢板 2w型 打込長2.2m	2	枚			S0490 00 単第0 -0064 表
可とう鋼矢板 SP w型、L=6.0m	4	枚			F0000000110 00
矢板頭部鉄筋 SD345 D16	0.09	t			Y4999 レベル4
鉄筋 SD345 D16	0.09	t			SPK24040334 00 単第0 -0066 表
フレア溶接工 (K 型溶接)	98	箇所			Y4999 レベル4
フレア溶接工 (K 型溶接) 下向き・横向き D16	98	箇所			F0000000120 00
函渠工	1	式			Y1A030506 レベル3
均しコンクリート 【18N/mm ² , t = 10cm】	95	m ²			Y1A03050602 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	10	m ³			SPK24040153 00 単第0 -0067 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 均しコンクリート	7	m2			SPK24040155 00 単第0 -0068 表
コンクリート 【B3.8×H2.2,24N/mm2】	137	m3			Y1A03050603レベル4
コンクリート(場所打函渠) 一般養生 圧送管延長無し	137	m3			SPK24040150 00 単第0 -0069 表
鉄筋 【SD345_D13】	3.09	t			Y1A03050610レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	3.09	t			SS000099 00 単第0 -0070 表
鉄筋 【SD345_D16～D25】	9.22	t			Y1A03050610レベル4
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t以上	9.22	t			SS000099 00 単第0 -0071 表
目地板 【瀝青繊維質目地板 t=20mm】	9	m2			Y1A03050611レベル4
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板 t=20mm	9	m2			SPK24040122 00 単第0 -0072 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
止水板 【幅CF200×厚さ5mm(塩ビ製)】	21	m			Y1A03050612レベル4
止水板 幅CF200×厚さ5mm(塩ビ製)	21	m			SPK24040123 00 単第0 -0073 表
型枠 一般型枠	360	m ²			Y1A03050616レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	360	m ²			SPK24040155 00 単第0 -0074 表
足場(函渠工) 【手摺先行型枠組足場】	90	掛m ²			Y1A03050617レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 単管足場	90	掛m ²			S0380 00 単第0 -0075 表
支保(函渠工) 【支保耐力f<=40】	120	空m ³			Y1A03050618レベル4
支保工 パイプサポート支保 f<=40(t<=120)	120	空m ³			S0370 00 単第0 -0076 表
翼壁工	1	式			Y1A030507 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
均しコンクリート 【18N/mm2, t = 10cm】	54	m2			Y1A03050702レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	5	m3			SPK24040153 00 単第0 -0077 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	3	m2			SPK24040155 00 単第0 -0068 表
コンクリート 【24N/mm2】	35	m3			Y1A03050703レベル4
コンクリート(場所打函渠) 一般養生 圧送管延長無し	35	m3			SPK24040150 00 単第0 -0069 表
鉄筋 【SD345_D13】	0.78	t			Y1A03050704レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	0.78	t			SS000099 00 単第0 -0070 表
鉄筋 【SD345_D16 ~ D25】	2.90	t			Y1A03050704レベル4
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t以上	2.90	t			SS000099 00 単第0 -0071 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
目地板 【瀝青繊維質目地板 t=20mm】	3	m2			Y1A03050705 レベル4
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板 t=20mm	3	m2			SPK24040122 00 単第0 -0072 表
止水板 【幅CF200×厚さ5mm(塩ビ製)】	8	m			Y1A03050706 レベル4
止水板 幅CF200×厚さ5mm(塩ビ製)	8	m			SPK24040123 00 単第0 -0073 表
型枠 【一般型枠】	81	m2			Y1A03050707 レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	81	m2			SPK24040155 00 単第0 -0074 表
足場(川表翼壁工)	40	掛m2			Y1A03050617 レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 単管足場	40	掛m2			S0380 00 単第0 -0075 表
吐口部取付水路工	1	式			Y1A030508 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
均しコンクリート 【18N/mm ² , t = 10cm】	52	m ²			Y1A03050802レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	5	m ³			SPK24040153 00 単第0 -0031 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	3	m ²			SPK24040155 00 単第0 -0068 表
コンクリート 【24N/mm ² 】	27	m ³			Y1A03050803レベル4
コンクリート(場所打函渠) 一般養生 圧送管延長無し	27	m ³			SPK24040150 00 単第0 -0069 表
鉄筋 【SD345_D13】	1.32	t			Y1A03050804レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	1.32	t			SS000099 00 単第0 -0070 表
型枠 【一般型枠】	44	m ²			Y1A03050807レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	44	m ²			SPK24040155 00 単第0 -0074 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上流部取付水路工					Y1A030508 レベル3
	1	式			
均しコンクリート 【18N/mm ² , t = 10cm】					Y1A03050802 レベル4
	67	m ²			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設					SPK24040153 00
	7	m ³			単第0 -0031 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート					SPK24040155 00
	3	m ²			単第0 -0068 表
コンクリート 【24N/mm ² 】					Y1A03050803 レベル4
	46	m ³			
コンクリート(場所打函渠) 一般養生 圧送管延長無し					SPK24040150 00
	46	m ³			単第0 -0069 表
鉄筋 【SD345_D13】					Y1A03050804 レベル4
	1.06	t			
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上					SS000099 00
	1.06	t			単第0 -0070 表
鉄筋 【SD345_D16 ~ D25】					Y1A03050704 レベル4
	4.55	t			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t以上	4.55	t			SS000099 00 単第0 -0071 表
型枠 【一般型枠】	110	m2			Y1A03050807レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	110	m2			SPK24040155 00 単第0 -0074 表
足場（上流部取付水路工）	100	掛m2			Y1A03050617レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	100	掛m2			S0380 00 単第0 -0078 表
ゲート製作・設置	1	式			Y3999 レベル3
ゲート製作 SUS製バランスレイト式フラップゲート 純径間3.80m×吐口高2.20m	1	式			Y4999 レベル4
【鋼橋門扉等工事原価】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象]					#0044
ゲート工場原価 ステンレス製バランスレイト式フラップゲート B3.8*H2.2（輸送費を含む）	1	式			F000000011 00 現場管理費・共通管理費対象外

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ゲート据付					Y4999 レベル4
	1	式			
ゲート据付工					V0000000019 00
	1	式			単第0 -0079 表
ゲート二次コンクリート 24N/mm2、差筋D16					Y4999 レベル4
	1	式			
ゲート二次コンクリート 24N/mm2、差筋D16					V000000230 00
	1	式			単第0 -0081 表
足場（ゲート二次コンクリート工） 【手摺先行型枠組足場】					Y1A03050617レベル4
	14	掛m2			
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場					S0380 00
	14	掛m2			単第0 -0078 表
支保（ゲート二次コンクリート工） 【支保耐力 $f \leq 40$ 】					Y1A03050618レベル4
	3	空m3			
支保工 パイプサポート支保 $f \leq 40$ ($t \leq 120$)					S0370 00
	3	空m3			単第0 -0076 表
擁壁工 川裏函渠上部					Y3999 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満	7	m3			Y1A01080302 レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	7	m3			SPK24040070 00 単第0 -0084 表
付属物設置工	1	式			Y1A0308 レベル2
路肩防護柵工	1	式			Y1A030801 レベル3
ガードレール 【Gr-C-2B】	4	m			Y1A03080101 レベル4
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満	4	m			SS000123 00 単第0 -0085 表
点検施設工	1	式			Y1A030806 レベル3
ステップ 【B = 300mm、 19】	5	本			Y1A03080601 レベル4
足掛金物 B = 300mm、 19	5	個			F0000000003 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
グラウトホール工					Y1A030809 レベル3
	1	式			
グラウトホール 【SUS304,H=600mm】					Y1A03080901 レベル4
	3	組			
沈下板設置・グラウト管設置					SPK24040211 00
	3	組			単第0 -0086 表
グラウトホール H=600mm					F0000000001 00
	3	組			
グラウトホール 【SUS304,H=900mm】					Y1A03080901 レベル4
	1	組			
沈下板設置・グラウト管設置					SPK24040211 00
	1	組			単第0 -0086 表
グラウトホール H=900mm					F0000000002 00
	1	組			
仮設工					Y1A0115 レベル2
	1	式			
工事用道路工					Y1A011501 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
補足土(大河内大沢線流用土)					Y4999 レベル4
	490	m3			
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00
	490	m3			単第0 -0008 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離11.5km以下(9.5km超)					SPK24040002 00
	490	m3			単第0 -0087 表
工事用道路盛土 施工幅員4.0m以上					Y1A01150101レベル4
	440	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し					SPK24040004 00
	440	m3			単第0 -0088 表
掘削 土砂					Y1A01010101レベル4
	460	m3			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK24040001 00
	460	m3			単第0 -0001 表
敷砂利 【RC-40,敷厚100mm】					Y1A01150103レベル4
	190	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40					SPK24040232 00
	190	m2			単第0 -0089 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土のう					Y1A01150111レベル4
	246	袋			
大型土のう製作・設置(BH設置)					SHD10003 00
	246	袋			単第0 -0090 表
大型土のう撤去 作業半径 6mを超え20m以下					SHD10011 00
	246	袋			単第0 -0092 表
土のう補足土(大河内大沢線流用土)					Y4999 レベル4
	170	m3			
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00
	170	m3			単第0 -0008 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離11.5km以下(9.5km超)					SPK24040002 00
	170	m3			単第0 -0087 表
土砂等運搬 土砂					Y1A01010802レベル4
	620	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)					SPK24040002 00
	620	m3			単第0 -0009 表
残土等処分					Y1A01010803レベル4
	620	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
残土処分 砂質土 黒瀬資源再利用センター受入費	620	m3			F0000000004 00
水替工					Y1A011506 レベル3
	1	式			
ポンプ排水 【常時排水】					Y1A01150601 レベル4
	15	日			
ポンプ設置・撤去					SHD10037 00
	1	箇所			単第0 -0093 表
ポンプ運転 排水量 450以上1,300未満 (m3/h) 常時排水					S1050031 00
	15	日			単第0 -0095 表
ポンプ排水 【作業時排水】					Y1A01150601 レベル4
	45	日			
ポンプ設置・撤去					SHD10037 00
	1	箇所			単第0 -0093 表
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水					S1050031 00
	45	日			単第0 -0098 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
架樋工					Y1A011508 レベル3
	1	式			
暗渠排水管 高密度ポリエチレン管 1100					Y1A01150803 レベル4
	27	m			
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 450～600mm 管材料(各種)					SPK24040092 00
	27	m			単第0 -0101 表
交通管理工					Y1A011521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1A01152101 レベル4
	115	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	115	人			
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
擁壁工					Y1E0106 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010601 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 【土砂】	30	m3			Y1E01060102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK24040015 00 単第0 -0102 表
埋戻し 【土砂】	30	m3			Y1E01060103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK24040020 00 単第0 -0103 表
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E010605 レベル3
重力式擁壁 GW36	18	m3			Y1E01060502レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ2m以上5m以下 基礎碎石有り 均しCo無し	18	m3			SPK24040070 00 単第0 -0104 表
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107 レベル2
コンクリートブロック工(間知ブロック張)	1	式			Y1E010704 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
間知ブロック張 【控350mm、滑面タイプ】	8	m2			Y1E01070405 レベル4
間知ブロック張 150kg/個未満控350mm滑面タイプ_8.5個/m2 RC-40 18-8-40BB	8	m2			SPK24040038 00 単第0 -0017 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
防護柵撤去工	1	式			Y1E011201 レベル3
防護柵撤去(ガードレール)	7	m			Y1E01120101 レベル4
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 コンクリート建込 A,B,C(支柱間隔2m)	7	m			SS000127 00 単第0 -0105 表
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【無筋コンクリート】	13	m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	13	m3			SDT00031 00 単第0 -0048 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬 【無筋コンクリート殻】					Y1E01121601 レベル4
	13	m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)					SPK24040151 00
	13	m3			単第0 -0054 表
殻処分 【無筋コンクリート殻】					Y1E01121602 レベル4
	13	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
無筋コンクリート処分 光陽産業(株)黒瀬営業所受入費					F000000005 00
	31	t			
現場発生品運搬 【鉄屑】					Y1E01121603 レベル4
	1	回			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離8.5km以下(6.0km超)					SPK24040410 00
	0.1	t			単第0 -0058 表
鉄くず処分					Y4999 レベル4
	0.1	t			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄屑処分 H3	0.1	t			F000000010 00
舗装	1	式			Y1E02 レベル1
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工【暫定舗装】	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 【RC-40、t=10cm】	200	m2			Y1E02040401 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	200	m2			SPK24040232 00 単第0 -0106 表
表層(車道・路肩部) 【再生密粒度アスコン(20), t=5cm】	200	m2			Y1E02040409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	200	m2			SPK24040241 00 単第0 -0107 表
防護柵工	1	式			Y1E0208 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路側防護柵工					Y1E020801 レベル3
	1	式			
ガードレール 【Gr-C-2B】No.4					Y1E02080101 レベル4
	8	m			
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満					SS000123 00
	8	m			単第0 -0085 表
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
重建設機械分解組立輸送費					YZZ04001003 レベル4
	1	回			
重建設機械分解組立輸送 クローラクレーン系 35t吊超え80t吊以下					S1000017 00
	1	回			単第0 -0108 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
土質試験費 地盤の平板載荷試験	1	式			YZZ06001001 レベル4
その他原位置試験 地盤の平板載荷試験 50kN以内(間接調査費のうち準備費含む)	1	式			TH003324 00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事原価					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事費計					
契約保証費計					

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK24040001

単第0 -0001 表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 44.26% 労務構成比:

36.73%

材料構成比: 19.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

328.03000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	44.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	36.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m以上4.0m未満
 機械構成比: 15.86% 労務構成比: 75.54%

SPK24040004

単第0 -0002 表

1 m3 当り
 標準単価: 827.03000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.30%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.56%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	66.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

法面整形
切土部 現場制約無し

SPK24040025

単第0 -0003 表

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 9.71% 労務構成比:

80.61% 材料構成比: 9.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

874.32000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	9.71%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

法面整形

SPK24040025

単第0 -0004 表

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 12.42% 労務構成比:

75.20% 材料構成比: 12.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

433.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	12.42%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

人工張芝
張芝 幅100cm ワラ付

SPK24040033

単第0 -0005 表

1
標準単価： m2 当り
715.14000

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 63.34% 材料構成比: 36.66% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	45.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.18%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm, ワラ付	36.66%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1 張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0006 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離0.3km以下

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

368.39000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=1 距離0.3km以下			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0009 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52% 材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,360.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=24 距離7.5km以下(6.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り

土砂 標準

機械構成比: 23.14% 労務構成比: 53.20%

SPK24040015

土留方式無し 障害無し

材料構成比: 23.66%

単第0 -0010 表

1

m3 当り

標準単価: 236.98000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	23.14%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0011 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.57% 労務構成比:

86.79% 材料構成比: 3.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,157.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.96%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.36%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0057

現場打基礎コンクリート

SPK24040049

単第0 -0014 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.24%

労務構成比:

68.05%

材料構成比:

29.71%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

76,045.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.66%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.71%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.18%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

間知ブロック張

SPK24040038

単第0 -0017 表

150kg/個未満控350mm滑面タイプ_8.5個/m2

RC-40 18-8-40BB

1

m2 当り

機械構成比: 5.26% 労務構成比: 34.95%

材料構成比: 59.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

19,712.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	5.26%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	13.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	9.18%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	6.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ブロック工	4.20%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	32.01%		コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 250×400×350,参考質量35.0kg以上 10.0個/m2		TTPCD0491 TTPT00042
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	22.17%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

連節ブロック張

SPK24040040

単第0 -0018 表

ブロックの質量150kg/個以上_厚250mm

SR235 径13mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.98% 労務構成比:

25.94%

材料構成比: 72.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

13,458.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.98%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
ブロック工	8.20%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
普通作業員	4.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	4.11%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
連結ブロック 質量350kg/m2以上,厚250mm	63.96%		連節ブロック 厚さ250mm		TTPCD0493 TTPT00392
不織布(合織) 厚10mm,強度9.8kN/m	5.06%		不織布(合織) 厚10mm,強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.05%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

胴込・裏込材(碎石)
コンクリートブロック積

SPK24040045

単第0 -0020 表

RC-40
機械構成比: 9.68% 労務構成比: 66.52% 材料構成比: 23.80% 市場単価構成比: 0.00% 1 m3 当り
標準単価: 6,906.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	9.68%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	34.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	19.63%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0022 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

42.01%

材料構成比:

57.99%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第0 -0023 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,483.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0071

裏込碎石

SPK24040035

単第0 -0024 表

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 4.40% 労務構成比: 68.06%

材料構成比: 27.54% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,281.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.38%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.53%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.59%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	22.92%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

目地板

SPK24040122

単第0 -0025 表

1工事当り使用量30m2未満

瀝青繊維質目地板 t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

63.93%

材料構成比:

36.07%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,855.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	36.07%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=1 瀝青繊維質目地板 t=10mm		

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0027 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.69%

労務構成比:

37.88%

材料構成比:

58.43%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

34,650.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.49%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	56.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0080

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0031 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

袋詰玉石
2t用(長期性能型)

SPK24040208

単第0 -0033 表

据付深さ4m以下及び作業半径5m以内

1

袋 当り

機械構成比: 3.33% 労務構成比: 24.08%

材料構成比: 72.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

12,280.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.33%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
土木一般世話役	6.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
袋型根固め用袋材 2t用,長期性能型,吊金具なし	69.24%		袋型根固め用袋材 2t用,長期性能型,吊金具なし		TTPC00040 TTPT00040
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.35%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

石積(張)

張工

機械構成比: 13.56%

労務構成比: 77.41%

材料構成比: 9.03%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m2 当り

8,301.10000

SPK24040063

単第0 -0034 表

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	13.56%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
運転手(特殊)	26.72%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	25.91%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
石工	17.82%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	6.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 張工 C=1 玉石			B=1 練石		

施工単価表

頁0 -0086

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚150mm 1層施工

SPK24040233

単第0 -0035 表

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.62% 労務構成比:

72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

784.89000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)

SPK24040233

単第0 -0035 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.62% 労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

784.89000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0037 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,051.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)
18-8-25(20)BB

SPK24040105

単第0 -0038 表

0.20m3以上0.22m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.09% 労務構成比:

89.41%

材料構成比: 10.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

39,379.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.09%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	35.27%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	10.11%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

暗渠排水管

SPK24040092

単第0 -0039 表

据付 直管 50 ~ 150mm

硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径150mm

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

43.69%

材料構成比:

56.31%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

690.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	31.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
一般管(VP)(JIS K6741)PE 呼び径150(165×8.9) 参考質量6.701kg/m	56.31%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0396 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=46 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径150mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0094

プレキャスト集水桝

SPK24040095

単第0 -0041 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 15.89%

労務構成比:

80.76%

材料構成比:

3.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,153.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.82%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	46.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	10.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

歩車道境界ブロック

SPK24040287

単第0 -0043 表

B種(180/205×250×600) 片斜片面R

設置 RC-40 養生工有り

1

m 当り

機械構成比: 1.90% 労務構成比:

61.42%

材料構成比: 36.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,355.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.58%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3)吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.32%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	20.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	16.79%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.38%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
型わく工	8.55%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(JISA5371)B 180/205×250×600 片斜片面R,参考質量68kg	26.06%		歩車道境界ブロック B種(180/205×250×600)		TTPC00102 TTPT00102
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	9.16%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0045 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.58% 労務構成比:

77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,206.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.55%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0050 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.49%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK24040305

単第0 -0051 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 13.49%

労務構成比:

80.49%

材料構成比:

6.02%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

207.06000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

掘削
軟岩 オープンカット

SPK24040001

単第0 -0052 表

障害無し 1,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 51.75% 労務構成比:

32.95%

材料構成比: 15.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,519.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	32.16%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級	16.21%		大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級		MTPC00039 MTPT00039
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	30.80%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.30%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 軟岩 D=1 障害無し G=1 破砕片除去無し			B=1 オープンカット E=9 1,000m3未満 H=1 集積押土無し		

施工単価表

掘削

SPK24040001

単第0 -0053 表

岩塊・玉石 オープンカット 押土無し

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 44.26% 労務構成比:

36.73%

材料構成比:

19.01%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

419.28000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	44.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	36.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 岩塊・玉石 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0054 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,480.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0055 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88%

材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,144.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1	Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)		B=1 D=44	機械積込 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.95% 労務構成比: 38.97%

SPK24040151

DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)

材料構成比: 16.08% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0056 表

1

m3 当り

標準単価: 3,512.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0057 表

標準 軟岩

DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52% 材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,659.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=2 軟岩 E=24 距離7.5km以下(6.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK24040410

単第0 -0058 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離8.5km以下(6.0km超)

1

t 当り

機械構成比: 13.58% 労務構成比:

83.54% 材料構成比: 2.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,972.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=8 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離8.5km以下(6.0km超)			B=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0117

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0059 表

最大埋戻幅4m以上

1

m3 当り

機械構成比: 12.87% 労務構成比:

75.45%

材料構成比: 11.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,048.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	11.07%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5~0.6t	1.73%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5~0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.07%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	28.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	25.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	21.39%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0060 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.76% 労務構成比:

81.50%

材料構成比:

8.74%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,928.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	8.18%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5~0.6t	1.48%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5~0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.10%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	39.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.79%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

パイプロハンマ施工による打込み(鋼矢板) S0490
 陸上施工 鋼矢板 2w型 打込長1.8m

単第0 -0061 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.182	人			1*0.1818
とび工	0.364	人			2*0.1818
普通作業員	0.182	人			1*0.1818
機-20_パイプロハンマ杭打機運転 電動式 60kW クローラクレーン 油圧式 50~55t吊	0.182	日			単第0-0062 表
諸雑費	19	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=1 継施工なし E=1.8 鋼矢板打込長 (m)			B=1 電動式パイプロハンマ D=6 鋼矢板 2w型		

施工単価表

機-20_バイプロハンマ杭打機運転
電動式 60kW

S9119
クローラクレーン 油圧式 50~55t吊

単第0 -0062 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	76.00	L			
バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 起振力461~480kN振動周波数17~21Hz	1.31	供用日			
クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排2014 50~55t吊	1.31	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=4 電動式 60kW C=1 運転労務数量 (人/日) E=1.31 機械損料数量 (供用日/日) G=4 クレーン排出ガス対策型2014年規制			B=3 クローラクレーン 油圧式 50~55t吊 D=76 軽油消費量 (L/日) F=1 バイプロハンマ普通型		

施工単価表

パイプロハンマ施工による打込み(鋼矢板) S0490
 陸上施工 鋼矢板 2w型 打込長1.9m

単第0 -0063 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.182	人			1*0.1818
とび工	0.364	人			2*0.1818
普通作業員	0.182	人			1*0.1818
機-20_パイプロハンマ杭打機運転 電動式 60kW クローラクレーン 油圧式 50~55t吊	0.182	日			単第0-0062 表
諸雑費	19	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=1 継施工なし E=1.9 鋼矢板打込長 (m)			B=1 電動式パイプロハンマ D=6 鋼矢板 2w型		

施工単価表

パイプロハンマ施工による打込み(鋼矢板) S0490
 陸上施工 鋼矢板 2w型 打込長2.2m

単第0 -0064 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.217	人			1*0.2173
とび工	0.435	人			2*0.2173
普通作業員	0.217	人			1*0.2173
機-20_パイプロハンマ杭打機運転 電動式 60kW クローラクレーン 油圧式 50~55t吊	0.217	日			単第0-0062 表
諸雑費	19	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=1 継施工なし E=2.2 鋼矢板打込長 (m)			B=1 電動式パイプロハンマ D=6 鋼矢板 2w型		

施工単価表

パイプロハンマ施工による打込み(鋼矢板) S0490
 陸上施工 鋼矢板 2w型 打込長6m

単第0 -0065 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.250	人			1*0.25
とび工	0.500	人			2*0.25
普通作業員	0.250	人			1*0.25
機-20_パイプロハンマ杭打機運転 電動式 60kW クローラクレーン 油圧式 50~55t吊	0.250	日			単第0-0062 表
諸雑費	19	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=1 継施工なし E=6 鋼矢板打込長 (m)			B=1 電動式パイプロハンマ D=6 鋼矢板 2w型		

施工単価表

鉄筋

SPK24040334

単第0 -0066 表

SD345 D16

1

t 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 67.90%

材料構成比: 32.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

390,730.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
鉄筋工	38.61%		鉄筋工		RTPC00018 RTPT00018
普通作業員	18.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.61%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D16 単位質量1.56kg/m	32.10%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPC00056 TTPT00001
積算単価			積算単価		EP001
A=6 SD345 D16			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0127

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0067 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.27%

労務構成比: 13.76%

材料構成比: 81.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

24,415.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.23%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	6.65%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.95%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.13%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	81.12%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠 一般型枠 均しコンクリート SPK24040155 単第0 -0068 表 1 m2 当り
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 4,714.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.35%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	20.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.13%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

コンクリート(場所打函渠)

SPK24040150

単第0 -0069 表

一般養生

圧送管延長無し

1

m3 当り

機械構成比: 2.23%

労務構成比: 13.47%

材料構成比: 84.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

22,494.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	2.21%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	83.92%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

目地板

SPK24040122

単第0 -0072 表

1工事当り使用量30m2未満

瀝青繊維質目地板 t=20mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

63.93%

材料構成比:

36.07%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,855.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚20mm	36.07%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPCD0150 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=6 瀝青繊維質目地板 t=20mm		

施工単価表

止水板

SPK24040123

単第0 -0073 表

幅CF200×厚さ5mm(塩ビ製)

1

m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 55.14%

材料構成比: 44.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,814.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	40.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
止水板-塩ビ製- CF(センターバルブ形フラット) 幅200mm,厚5mm	44.86%		塩ビ製止水板 CF 幅200×厚さ5mm		TTPC00198 TTPT00198
積算単価			積算単価		EP001
A=1 幅CF200×厚さ5mm(塩ビ製)					

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第0 -0074 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,352.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
単管足場

S0380

単第0 -0075 表

100 掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.900	人			
とび工	6.900	人			
普通作業員	1.800	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.800	日			
諸雑費	29	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=2 単管足場 C=0 潮待割増			B=1	安全ネットを設置しない	

施工単価表

支保工
パイプサポート支保

S0370
f<=40(t<=120)

単第0 -0076 表

100 空m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.600	人			
型わく工	4.700	人			
とび工	2.200	人			
普通作業員	5.100	人			
諸雑費	15	%			#09
*** 合計 ***	100	空m3			
*** 単位当たり ***	1	空m3			
A=1 パイプサポート支保			B=1 f<=40(t<=120)		

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0077 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.11%

労務構成比: 16.85%

材料構成比: 79.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

25,326.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.07%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	78.22%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

S0380

単第0 -0078 表

100

掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.600	人			
とび工	7.000	人			
普通作業員	1.300	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.400	日			
諸雑費	34	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=1	安全ネットを設置しない	

施工単価表

頁0 -0145

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0082 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79% 労務構成比:

35.68% 材料構成比: 60.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

チップング (厚2cm以下)

SPK24040370

単第0 -0083 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 8,147.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	72.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.93%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比: 3.22% 労務構成比:

SPK24040070

基礎砕石有り 均しCo無し

基礎砕石有り 均しCo無し 68.30% 材料構成比: 28.48%

単第0 -0084 表

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

66,277.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.22%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	14.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.08%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0087 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離11.5km以下(9.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52% 材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,756.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=33 距離11.5km以下(9.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

路体(築堤)盛土
施工幅員4.0m以上

SPK24040004

単第0 -0088 表

施工数量20,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 17.97% 労務構成比:

66.93% 材料構成比: 15.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

231.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	11.28%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.69%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	46.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0089 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.67% 労務構成比:

15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0089 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比:

15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	78.02%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0090 表

頁0 -0156

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.278	日			単第0-0091 表
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型,径110cm×長108cm)					

施工単価表

暗渠排水管

SPK24040092

単第0 -0101 表

据付・撤去 波状管及び網状管 450～600mm

管材料(各種)

1

m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 5.57%

材料構成比: 94.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

13,537.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	3.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.60%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
高密度ポリエチレン管 1100	94.43%		暗渠排水管 波状管 呼び径500mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		F0000000301 TTPT00192
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=3 450～600mm E=301 【F】管材料(m) G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)			B=2 波状管及び網状管 D=81 管材料(各種) F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算		
【管材料単価】 管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

施工単価表

床掘り

SPK24040015

単第0 -0102 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0103 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,871.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

重力式擁壁

擁壁平均高さ2m以上5m以下

機械構成比: 6.67% 労務構成比: 61.41%

SPK24040070

基礎砕石有り 均しCo無し

材料構成比: 31.92%

単第0 -0104 表

市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り
標準単価: 59,876.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	4.58%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	13.37%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	2.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.09%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0106 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比:

15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0106 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30~0mm	78.02%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0176

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0107 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35% 労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0107 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

令和6年度 幹線市道整備事業

黒瀬川1号線道路改良工事

数量計算書

【当初】

東広島市

1. 数量総括表 [樋門]

工事数量総括表

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量	計上	摘要
樋門・樋管								
	河川土工							
		掘削工						
			掘削	砂質土	m3	27.6	30	
			掘削	砂質土	m3	40.4	40	
		盛土工						
			盛土					
				A W $\geq$ 4.0	m3	0.0	0	
				B 2.5 $\leq$ W<4.0	m3	165.1	170	
				C W<2.5	m3	0.0	0	
		法面整形工						
			切土法面整形	土砂	m2	63.4	60	
			盛土法面整形	土砂	m2	304.7	300	
	法面工							
		植生工						
			張芝		m2	161.8	160	
	残土処理工							
		仮置き工	土砂運搬	砂質土:地山土量	m3	1,910.0	1,900	L=0.3km
			敷き均し		m3	1,910.0	1,900	
			積込		m3	1,910.0	1,900	
			土砂運搬	砂質土:地山土量	m3	1,910.0	1,900	L=0.3km
		残土処分						
			土砂等運搬	土砂(表土)	m3	65.4	70	
			残土等処分		m3	65.4	70	
	樋門本體工							
		作業土工	床堀	砂質土	m3	1,752.5	1,800	
			埋戻	B	m3	1,170.1	1,200	
				C	m3	291.4	290	
				D	m3	0.3	0.3	
			基面整正	砂質土	m2	238.2	240	
		函渠工	コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m3	137.0	137	
			型枠	一般型枠	m2	357.2	360	
			鉄筋	SD345 D13 クレーン無	t	3.09	3.09	
				SD345 D16~D25 クレーン無	t	9.22	9.22	
			均しコンクリート敷面積		m2	94.7	95	
			均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ t=10cm	m3	9.8	10	
			均しコンクリート型枠		m2	7.1	7	
			足場工	枠組:2m $\leq$ H $\leq$ 30m	掛m ²	86.0	90	
			支保工	パイプサポート支保工	空m ³	115.0	120	
			目地材	t=20mm	m2	8.8	9	
			止水板	B=200mm	m	21.1	21	
		川表翼壁工	コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m3	34.5	35	
			型枠	一般型枠	m2	81.0	81	

工事数量総括表

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量	計上	摘要
			鉄筋	SD345 D13 クレーン無	t	0.78	0.78	
				SD345 D16~D25 クレーン無	t	2.90	2.90	
			均しコンクリート敷面積		m ²	54.0	54	
			均しコンクリート	σ ck=18N/mm ² t=10cm	m ³	5.4	5	
			均しコンクリート型枠		m ²	3.0	3	
			足場工	枠組: 2m ≤ H ≤ 30m	掛m ²	37.0	40	
			目地材	t=20mm	m ²	3.0	3	
			止水板	B=200mm	m	7.6	8	
		吐口部取付水路工	コンクリート	σ ck=24N/mm ²	m ³	26.7	27	
			型枠	一般型枠	m ²	44.2	44	
			鉄筋	SD345 D13 クレーン無	t	1.32	1.32	
				SD345 D16~D25 クレーン無	t	0.00	0.00	
			均しコンクリート敷面積		m ²	51.9	52	
			均しコンクリート	σ ck=18N/mm ² t=10cm	m ³	5.2	5	
			均しコンクリート型枠		m ²	2.9	3	
			プレキャスト床版	簡易床版 L5200×B1000 t=200	枚	2.0	2	
		上流部取付水路工	コンクリート	σ ck=24N/mm ²	m ³	46.1	46	
			型枠	一般型枠	m ²	114.7	110	
			鉄筋	SD345 D13 クレーン無	t	1.06	1.06	
				SD345 D16~D25 クレーン無	t	4.55	4.55	
			均しコンクリート敷面積		m ²	66.9	67	
			均しコンクリート	σ ck=18N/mm ² t=10cm	m ³	6.7	7	
			均しコンクリート型枠		m ²	2.9	3	
			足場工	枠組: 2m ≤ H ≤ 30m	掛m ²	102.0	100	
		遮水矢板工	鋼矢板	SP II W型 打込長1.8m	枚	49.0		
				SP II W型 L=2.0m	枚	49.0	49	
					t	6.06	6.06	
			鋼矢板	SP II W型 打込長1.9m	枚	2.0		
				SP II W型 L=6.0m	枚	2.0	2	
					t	0.74	0.74	
			鋼矢板	SP II W型 打込長2.2m	枚	2.0		
				SP II W型 L=6.0m	枚	2.0	2	
					t	0.74	0.74	
			鋼矢板	SP II W型 打込長6.0m	枚	26.0		
				SP II W型 L=6.0m	枚	26.0	26	
					t	9.64	9.64	
			可とう鋼矢板	SP II W型 打込長1.9m	枚	2.0	2	
				SP II W型 L=6.0m				
			可とう鋼矢板	SP II W型 打込長2.2m	枚	2.0	2	
				SP II W型 L=6.0m				

工事数量総括表

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量	計上	摘要
			矢板頭部鉄筋	D16 L=0.60m	本	98.0	98	
					t	0.09	0.09	
			溶接	フレア溶接 溶接長=100mm	m	19.6	20	98箇所
		防止柵工	ガードレール	Gr-C-2B	m	4.0	4	
		点検施設工	足掛金物	B=300mm	本	5.0	5	ゲート部
		グラウトホール工	グラウトホール	H=600mm	組	3.0	3	
				H=900mm	組	1.0	1	
	ゲート工							
		鋼材	主部材		t	1.470	1.47	1扉
			副部材		t	2.561	2.56	
			部品	主要	t	0.083	0.08	
				その他	t	0.053	0.05	
		酸洗い面積						
		二次コンクリート	コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m ³	2.5	3	
			型 枠	一般型枠	m ²	7.7	8	
			支 保	パイプサポート支保工	空m ³	2.5	3	
			足 場	枠組:H $\leq$ 30m	掛m ²	13.6	14	
			表 面 処 理	チップング	m ²	13.3	13	
			差 筋	SD345 D16	t	0.034	0.03	
	擁壁工	(川裏)						
		小型重力式擁壁	コンクリート	18-8-40	m ³	7.1	7	
			型枠	無筋	m ²	20.1		SPKに含む
			基礎材	RC-40 t=15cm	m ²	8.2		SPKに含む
	法覆護岸工							
		作業土工						
			床堀	土砂	m ³	123.0	120	
			埋戻B	W1 $\geq$ 4.0 転圧なし	m ³	78.0	80	
			埋戻D	W1<1.0	m ³	22.5	20	
			基面整正	土砂	m ²	23.9	20	
		基礎工						
			1号基礎工	B490-H500	m	18.0	18	
			2号基礎工	B410-H400	m	9.0	9	
			3号基礎工	B430-H250	m	1.0	1	
		コンクリートブロック工						
			間知ブロック張工	控え35cm	m ²	103.6	104	
			裏込碎石	RC-40	m ³	20.9		SPKに含む
			連節ブロック張工	控え25cm	m ²	313.0	313	

工事数量総括表

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量	計上	摘要
			吸出し防止材	t=10mm	m2	313.0		SPKに含む
			コンクリートブロック積	控え35cm	m2	7.0	7	
			裏込砕石	RC-40	m3	3.2	3	SPKに含む
		護岸付属物工						
			護岸法肩工	B=1.50	m	20.3	20	
			低水護岸端止工	1:1.5	m	14.1	14	
			高水敷端止工		m	15.0	15	
			高水護岸小口止工	1:2.0	m	6.4	6	
			底張工	上流部	m	0.7	1	
			小口止工	上流端	m3	2.0		2箇所
					m2	16.2		
	根固め工							
		根固め工						
			袋型根固め	2t型	個	8.0	8	
	雑工							
		すりつけ工						
			練石張工	練石	m2	15.9	16	
	遊歩道復旧工							
		舗装工	コンクリート舗装	t=100	m2	23.5	24	
			路盤工	RC-40 t=150	m2	23.5	24	
		歩車道境界ブロック	H=250(B種)	H=250(B種) 片斜片R	m	12.6	13	
	付帯工	路側擁壁						
			コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	0.8		1箇所
			型枠		m2	6.2		
			基礎材	RC-40 t=100	m2	2.8		
		集水柵	1号集水柵	プレキャスト300*300*600、GR蓋	基	1.0		
			2号集水柵	B300-L300-H500、GC-300*600柵蓋	基	1.0		
	構造物撤去工							
		防護柵撤去工						
			ガードレール撤去		m	11.8	12	
			〃		t	0.194	0.19	
			フェンス撤去		m	4.0	4	
			〃		kg	0.032	0.03	
		構造物取壊し工						
			コンクリート構造物取壊し	無筋	m3	26.5	27	118
			ブロック積取壊し	張ブロックt=40(20)cm 162.7m2	m3	32.5	33	
				控t=35cm 169.0m2	m3	59.2	59	
			コンクリート構造物取壊し	鉄筋	m3	46.9	47	
			舗装版切断	アスファルト舗装 t=5cm	m	13.1	13	

2. 河川土工及び植生工

残土集計

種別・細別	規格	単位	河川土工 (黒瀬川:低水 護岸・高水護 岸) (溝川)	樋門本体 工 (樋門作業土 工)	法覆護岸工 (黒瀬川:低水護 岸・高水護岸)		仮設工	合計
掘削	砂質土	m3	27.6					27.6
盛土	2.5≦B<4.0	m3	165.1				仮 工 設 事 に 用 て 道 路 ・ 濁 水 対 策	165.1
床堀	土砂	m3		1,752.5	123.0			1,875.5
埋戻	B 転圧なし	m3			78.0			78.0
	土砂B	m3		1,170.1				1,170.1
	土砂C	m3		291.4				291.4
	土砂D	m3		0.3	22.5			22.8

残土集計表

	土質	土量	変化率による換算	地山土量		
掘削	砂質土	27.6			(土砂)	
床堀	砂質土	1875.5			(土砂)	
合計			合計	1903.1	(土砂)	
盛土	2.5≦B<4.0	165.1	165.1	÷0.90	183.4	
埋戻	B(転圧なし)	78.0	78.0	÷1.00	78.0	
	B	1170.1	1170.1	÷0.90	1300.1	
	C	291.4	291.4	÷0.90	323.8	
	D	22.8	22.8	÷0.90	25.3	
			合計		1910.6	
残土		V= 1903.1 - 1910.6 =	-7.5	m3	(土砂)	不足土
		既設ブロック客土+高水敷掘削土-不足土				
		V= 162.7×0.2+40.4-7=	65.4	m3		捨土

計第 表

盛土工(現況溝川)

計 算 書

測 点	距離	盛土 2.5 ≤ W < 4.0			平均	積	断面積	平均	積	備考
		B	平均	立 積						
横断図(樋門)より										
		0.0	-	-						
ANO.0-10.00	2.7	14.6	7.30	19.7						
ANO.0-4.40	5.6	7.9	11.25	63.0						
ANO.0	4.4	5.9	6.90	30.4						
ANO.0+4.60	4.6	14.1	10.00	46.0						
	0.4	15.7	14.90	6.0						
合計				165.1	m3					

計第 表

切土法面整形

計 算 書

測 点	距離	切土法面整形 (砂質土)			平均	積	断面積	平均	積	備考
		法長	平均	平 積						
横断図 (護岸) より										
		0.0	-	-						
	1.8	5.1	2.55	4.6						
	0.5	5.1	5.10	2.6						
BNO.0		4.8	-	-						
	0.3	4.8	4.80	1.4						
		5.1	-	-						
	3.7	2.2	3.65	13.5						
	13.0	2.2	2.20	28.6						
BNO.0+18.00	1.0	5.2	3.70	3.7						
		4.9	-	-						
	0.3	4.9	4.90	1.5						
		5.2	-	-						
	0.5	5.2	5.20	2.6						
	1.9	0.0	2.60	4.9						
合計				63.4	m2					

計第 表

盛土法面整形

計 算 書

測 点	距離	盛土法面整形 (砂質土)			平均	積	断面積	平均	積	備考
		法長	平均	平 積						
横断面図 (道路) より										
		1.9	-	-						
NO. 0+15.00	2.1	2.0	1.95	4.1						
NO. 1	5.0	2.0	2.00	10.0						
NO. 1+6.00	6.0	2.0	2.00	12.0						
NO. 1+10.90	4.9	2.2	2.10	10.3						
	3.0	2.3	2.25	6.8						
		2.5	-	-						
NO. 2	0.9	2.6	2.55	2.3						
	6.4	3.0	2.80	17.9						
高水護岸工詳細図より										
小口止工	0.3	6.4		1.9						
高水護岸背面				105.0						
(樋門) 高水護岸背面				36.0						
合計				206.3	m ²					

3. 樋 門 本 体 工 作 業 土 工

計第 表

作業土工(新設部1/2)

計 算 書

測 点	距離	床掘 (砂質土)			埋戻 (B)			埋戻 (C)			備考
		断面積	平均	立 積	Fu(B)	平均	立 積	Fu(C)	平均	立 積	
横断図 (樋門) より											
		12.6	-	-				3.2	-	-	
	4.6	12.9	12.75	58.7				3.4	3.30	15.2	
		12.3	-	-				4.0	-	-	
ANO. 0-4. 40	1.0	12.3	12.30	12.3				4.0	4.00	4.0	
	1.0	12.3	12.30	12.3				4.0	4.00	4.0	
		12.9	-	-				3.4	-	-	
ANO. 0	3.4	13.7	13.30	45.2				3.6	3.50	11.9	
	1.7	22.0	17.85	30.3				6.2	4.90	8.3	
		28.0	-	-	14.7	-	-				
ANO. 0+4. 60	2.9	49.3	38.65	112.1	25.7	20.20	58.6				
		50.9	-	-	26.8	-	-				
	1.3	62.0	56.45	73.4	37.8	32.30	42.0				
		62.0	-	-	41.6	-	-				
	1.1	71.5	66.75	73.4	50.9	46.25	50.9				
		71.5	-	-	36.4	-	-				
ANO. 0+7. 20	0.2	71.5	71.50	14.3	36.4	36.40	7.3				
	0.4	71.5	71.50	28.6	36.4	36.40	14.6				
		71.5	-	-	50.9	-	-				
	1.1	71.5	71.50	78.7	50.9	50.90	56.0				
		63.9	-	-	48.7	-	-				
ANO. 0+10. 00	1.3	63.9	63.90	83.1	48.7	48.70	63.3				
	1.7	63.9	63.90	108.6	48.7	48.70	82.8				
		63.9	-	-	47.3	-	-				
	6.8	41.4	52.65	358.0	44.4	45.85	311.8				
		41.4	-	-	37.8	-	-				
	1.1	41.4	41.40	45.5	37.8	37.80	41.6				
		41.4	-	-	22.5	-	-				
	0.4	41.4	41.40	16.6	22.5	22.50	9.0				
小計				1151.1	m3		737.9	m3		43.4	m3

計第 表

作業土工(新設部2/2)

計 算 書

測 点	距離	床掘 (砂質土)			埋戻 (B)			埋戻 (C)			備考
		断面積	平均	立 積	Fu(B)	平均	立 積	Fu(C)	平均	立 積	
ABC. 1(NO. 1)		41.4	-	-	29.6	-	-				
	0.6	41.4	41.40	24.8	29.6	29.60	17.8				
(左岸)											
		23.2	-	-				10.2	-	-	
ASP. 1 (NO. 1+6. 148)	4.0	12.1	17.65	70.6				9.1	9.65	38.6	
	4.5	11.4	11.75	52.9				8.5	8.80	39.6	
		12.1	-	-				9.0	-	-	
AEC. 1 (NO. 1+12. 297)	0.3	12.1	12.10	3.6				9.0	9.00	2.7	
		12.1	-	-				10.6	-	-	
	0.5	12.1	12.10	6.1				10.6	10.60	5.3	
	2.4	0.0	6.05	14.5				0.0	5.30	12.7	
(右岸)											
		1.4	-	-				6.2	-	-	
ASP. 1 (NO. 1+6. 148)	7.2	13.9	7.65	55.1				9.7	7.95	57.2	
	7.4	13.2	13.55	100.3				9.5	9.60	71.0	
		13.9	-	-				10.0	-	-	
AEC. 1 (NO. 1+12. 297)	0.3	13.9	13.90	4.2				10.0	10.00	3.0	
		13.9	-	-				11.5	-	-	
	0.5	13.9	13.90	7.0				11.5	11.50	5.8	
	2.1	0.0	6.95	14.6				0.0	5.75	12.1	
小計				353.7	m3		17.8	m3		248.0	m3
合計				1504.8	m3		755.7	m3		291.4	m3

計第 表		作業土工(新設部1/2)			計 算 書					
測 点	距離	基面整正 (砂質土)			埋戻 (D)			備考		
		断面積	平均	平 積		平均	積		Fu(D)	平均
横断図 (樋門) より										
		5.4	-	-						
	4.6	5.4	5.40	24.8						
		5.4	-	-						
ANO. 0-4.40	1.0	5.4	5.40	5.4						
	1.0	5.4	5.40	5.4						
		5.4	-	-						
ANO. 0	3.4	5.4	5.40	18.4						
	1.7	5.4	5.40	9.2						
		5.4	-	-						
ANO. 0+4.60	2.9	5.4	5.40	15.7						
		5.4	-	-						
	1.3	5.4	5.40	7.0						
		7.4	-	-						
	1.1	7.4	7.40	8.1						
		7.4	-	-						
ANO. 0+7.20	0.2	7.4	7.40	1.5						
	0.4	7.4	7.40	3.0						
		7.4	-	-						
	1.1	7.4	7.40	8.1						
		4.8	-	-						
ANO. 0+10.00	1.3	4.8	4.80	6.2						
	2.9	4.8	4.80	13.9						
		6.8	-	-						
	0.6	6.8	6.80	4.1						
		4.8	-	-						
	5.0	4.8	4.80	24.0						
		7.2	-	-						
	1.1	7.2	7.20	7.9						

計第 表

作業土工(新設部2/2)

計 算 書

測点	距離	基面整正 (砂質土)						埋戻 (D)			備考
		断面積	平均	平積		平均	積	Fu(D)	平均	立積	
		7.2	-	-							
ABC. 1 (NO. 1)	0.4	7.2	7.20	2.9							
		7.2	-	-							
	0.6	7.2	7.20	4.3							
		5.8	-	-							
ASP. 1 (NO. 1+6. 148)	5.6	5.8	5.80	32.5							
	5.9	5.8	5.80	34.2							
								0.4	-	-	
AEC. 1 (NO. 1+12. 297)	0.3							0.4	0.40	0.1	
	0.5							0.4	0.40	0.2	
(左岸)											
		1.8	-	-							
AEC. 1 (NO. 1+12. 297)	0.3	1.8	1.80	0.5							
		0.6	-	-							
	0.5	0.6	0.60	0.3							
(右岸)											
		1.8	-	-							
AEC. 1 (NO. 1+12. 297)	0.3	1.8	1.80	0.5							
		0.6	-	-							
	0.5	0.6	0.60	0.3							
合計				238.2	m2					0.3	m3
<p style="text-align: center;">計第 表 作業土工(撤去部) 計算書</p>											
測点	距離	床掘 (砂質土)			埋戻 (B)			埋戻 (C)			備考
		断面積	平均	立積	Fu(B)	平均	立積	Fu(C)	平均	立積	

4. 矢板工

川表翼壁部

レベル4(細別)	算 式	数 量
<p>広幅鋼矢板</p>	<p>SP-II_W L=2.00m 最大N値=18</p> <p>延長</p> $L = 9.600 \quad = \quad 9.60 \quad \text{m}$ <p>枚数</p> $N = 9.600 \quad / \quad 0.60 \quad = \quad 16.0 \quad \text{枚}$ <p>質量</p> $W = 2.000 \quad \times \quad 61.8 \quad \text{kg/m} \quad \times \quad 16.0 \quad = \quad 1977.6 \quad \text{kg}$ <p>打込長</p> $L = 2.00 \quad - \quad 0.200 \quad = \quad 1.80 \quad \text{m}$	<p>9.6 m</p> <p>16 枚</p> <p>1978 kg</p>
<p>矢板頭部鉄筋</p>	<p>D16 l=600mm SD345</p> <p>本数</p> $N = 16 \quad \times \quad 2 \quad \text{本/枚} \quad = \quad 32.0 \quad \text{本}$ <p>質量</p> $W = 0.60 \quad \times \quad 1.56 \quad \text{kg/m} \quad \times \quad 32 \quad = \quad 30.0 \quad \text{kg}$	<p>32 本</p> <p>30 kg</p>
<p>溶接</p>	<p>フレア溶接 溶接長=100mm</p> <p>延長</p> $L = 0.100 \quad \times \quad 2 \quad \text{箇所/本} \quad \times \quad 32 \quad = \quad 6.40 \quad \text{m}$	<p>6.4 m</p>

川表胸壁部

レベル4(細別)	算 式	数 量
広幅鋼矢板	SP-II _W L=2.00m 最大N値=18	
	延長	
	$L = 6.600 = 6.60 \text{ m}$	6.6 m
	枚数	
	$N = 6.600 \div 0.60 = 11.0 \text{ 枚}$	11 枚
	質量	
	$W = 2.000 \times 61.8 \text{ kg/m} \times 11.0 = 1359.6 \text{ kg}$	1360 kg
	打込長	
	$L = 2.00 - 0.200 = 1.80 \text{ m}$	
	SP-II _W L=6.00m 最大N値=18	
	延長	
	$L = 0.600 + 0.600 = 1.20 \text{ m}$	1.2 m
	枚数	
	$N = 1.200 \div 0.60 = 2.0 \text{ 枚}$	2 枚
質量		
$W = 6.000 \times 61.8 \text{ kg/m} \times 2.0 = 741.6 \text{ kg}$	742 kg	
打込長		
$L = 1.90 = 1.90 \text{ m}$		

川表胸壁部

レベル4(細別)	算 式	数 量
	<p>SP-II_W L=6.00m 最大N値=18</p> <p>延長</p> $L = 4.200 + 4.200 = 8.40 \text{ m}$ <p>枚数</p> $N = 8.400 \div 0.60 = 14.0 \text{ 枚}$ <p>質量</p> $W = 6.000 \times 61.8 \text{ kg/m} \times 14.0 = 5191.2 \text{ kg}$ <p>打込長</p> $L = 6.00 = 6.00 \text{ m}$	<p>8.4 m</p> <p>14 枚</p> <p>5191 kg</p>
可とう鋼矢板	<p>SP-II_W L=6.00m 最大N値=18</p> <p>延長</p> $L = 0.700 + 0.700 = 1.40 \text{ m}$ <p>枚数</p> $N = 1.400 \div 0.70 = 2.0 \text{ 枚}$ <p>打込長</p> $L = 1.90 = 1.90 \text{ m}$	<p>1.4 m</p> <p>2 枚</p>

川表胸壁部

レベル4(細別)	算 式	数 量
矢板頭部鉄筋	<p>D16 l=600mm SD345</p> <p>本数</p> $N = 11 \times 2 \text{ 本/枚} = 22.0 \text{ 本}$ <p>質量</p> $W = 0.60 \times 1.56 \text{ kg/m} \times 22 = 20.6 \text{ kg}$	<p>22 本</p> <p>21 kg</p>
溶接	<p>フレア溶接 溶接長=100mm</p> <p>延長</p> $L = 0.100 \times 2 \text{ 箇所/本} \times 22 = 4.40 \text{ m}$	<p>4.4 m</p>

遮水壁部

レベル4(細別)	算 式	数 量
広幅鋼矢板	SP-II _W L=2.00m 最大N値=18	
	延長	
	$L = 6.000 = 6.00 \text{ m}$	6.0 m
	枚数	
	$N = 6.000 \div 0.60 = 10.0 \text{ 枚}$	10 枚
	質量	
	$W = 2.000 \times 61.8 \text{ kg/m} \times 10.0 = 1236.0 \text{ kg}$	1236 kg
	打込長	
	$L = 2.00 - 0.200 = 1.80 \text{ m}$	
	SP-II _W L=6.00m 最大N値=18	
	延長	
	$L = 0.600 + 0.600 = 1.20 \text{ m}$	1.2 m
	枚数	
	$N = 1.200 \div 0.60 = 2.0 \text{ 枚}$	2 枚
質量		
$W = 6.000 \times 61.8 \text{ kg/m} \times 2.0 = 741.6 \text{ kg}$	742 kg	
打込長		
$L = 2.20 = 2.20 \text{ m}$		

遮水壁部

レベル4(細別)	算 式	数 量
	<p>SP-II_W L=6.00m 最大N値=18</p> <p>延長</p> $L = 3.600 + 3.600 = 7.20 \text{ m}$ <p>枚数</p> $N = 7.200 \div 0.60 = 12.0 \text{ 枚}$ <p>質量</p> $W = 6.000 \times 61.8 \text{ kg/m} \times 12.0 = 4449.6 \text{ kg}$ <p>打込長</p> $L = 6.00 = 6.00 \text{ m}$	<p>7.2 m</p> <p>12 枚</p> <p>4450 kg</p>
可とう鋼矢板	<p>SP-II_W L=6.00m 最大N値=18</p> <p>延長</p> $L = 0.700 + 0.700 = 1.40 \text{ m}$ <p>枚数</p> $N = 1.400 \div 0.70 = 2.0 \text{ 枚}$ <p>打込長</p> $L = 2.20 = 2.20 \text{ m}$	<p>1.4 m</p> <p>2 枚</p>

遮水壁部

レベル4(細別)	算 式	数 量
矢板頭部鉄筋	<p>D16 l=600mm SD345</p> <p>本数</p> $N = 10 \times 2 \text{ 本/枚} = 20.0 \text{ 本}$ <p>質量</p> $W = 0.60 \times 1.56 \text{ kg/m} \times 20 = 18.7 \text{ kg}$	<p>20 本</p> <p>19 kg</p>
溶接	<p>フレア溶接 溶接長=100mm</p> <p>延長</p> $L = 0.100 \times 2 \text{ 箇所/本} \times 20 = 4.00 \text{ m}$	<p>4.0 m</p>

川裏胸壁部

レベル4(細別)	算 式	数 量
広幅鋼矢板	SP-II _W L=2.00m 最大N値=18 延長 $L = 7.200 = 7.20 \text{ m}$ 枚数 $N = 7.200 \div 0.60 = 12.0 \text{ 枚}$ 質量 $W = 2.000 \times 61.8 \text{ kg/m} \times 12.0 = 1483.2 \text{ kg}$ 打込長 $L = 2.00 - 0.200 = 1.80 \text{ m}$	7.2 m 12 枚 1483 kg
矢板頭部鉄筋	D16 l=600mm SD345 本数 $N = 12 \times 2 \text{ 本/枚} = 24.0 \text{ 本}$ 質量 $W = 0.60 \times 1.56 \text{ kg/m} \times 24 = 22.5 \text{ kg}$	24 本 23 kg
溶接	フレア溶接 溶接長=100mm 延長 $L = 0.100 \times 2 \text{ 箇所/本} \times 24 = 4.80 \text{ m}$	4.8 m

矢板工添付図(1) S=1:50

川表翼壁

川表胸壁

遮水壁

R5-Bor.1 (投影)

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
二次コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$

(補門)

工事名	令和5年度 幹線市道整備事業 黒瀬川1号緑地門設計業務その2
図面名	矢板工添付図(1)
作成年月日	令和6年4月
縮尺	S=1:50 図面番号
会社名	広建コンサルタンツ株式会社
事務所名	東京都

5. 函 渠 工

函体部

種別・細別	算式	数量
(1) コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ <p>川表拡幅部</p> <p>底版</p> $V1 = 0.800 \times 5.200 \times 2.800 - 0.300 \times 0.300 \times 4.400 = 11.25$ <p>側壁</p> $V2 = (1/2 \times 0.200 \times 0.200 + 2.200 \times 0.700) \times 2 \times 2.500 = 7.80$ <p>頂版</p> $V3 = (0.400 \times 1.000 + 0.500 \times 1.500) \times 5.200 = 5.98$ <p>函体標準部</p> <p>底版</p> $V4 = 0.500 \times 4.600 \times 9.800 = 22.54$ <p>側壁</p> $V5 = (1/2 \times 0.200 \times 0.200 + 2.200 \times 0.400) \times 2 \times 9.800 = 17.64$ <p>頂版</p> $V6 = 0.400 \times 4.600 \times 9.800 = 18.03$ <p>川裏拡幅部</p> <p>底版</p> $V7 = 0.500 \times 5.000 \times 2.100 = 5.25$ <p>側壁</p> $V8 = (1/2 \times 0.200 \times 0.200 + 2.200 \times 0.600) \times 2 \times 1.500 = 4.02$ <p>頂版</p> $V9 = 0.500 \times 5.000 \times 1.500 = 3.75$ <p>土留壁部(川表側)</p> $V10 = 1.800 \times 0.400 \times 5.200 = 3.74$ <p>土留壁部(川裏側)</p> $V11 = 1.000 \times 0.400 \times 5.000 = 2.00$ <p>戸当り部</p> $V12 = (0.600 \times 0.600 - 0.200 \times 0.200) \times 3.700 \times 2 = 2.37$	

函体部

種別・細別	算 式	数 量
	堅壁部 底版 $V13 = 0.500 \times 5.200 \times 1.300 = 3.38$ 堅壁 $V14 = (4.800 \times 1.300 + 4.500 \times 0.300 + 1.900 \times 1.000) \times 0.400 \times 2 = 7.59$ カットオフ (川表側) $V15 = 1/2 \times (1.000 + 0.600) \times 0.100 \times 5.200 = 0.42$ カットオフ (川裏側) $V16 = 1/2 \times (1.000 + 0.600) \times 0.100 \times 5.000 = 0.40$ カットオフ (遮水壁部) $V17 = 1/2 \times (1.000 + 0.600) \times 0.100 \times 4.600 = 0.37$ <div style="text-align: right; border-top: 1px solid black; padding-top: 5px;"> 合計 116.53 m3 </div>	
	(コンクリート内訳) 底版 $\begin{aligned} \Sigma V_b &= V1 + V4 + V7 + V13 + V15 \\ &+ V16 + V17 = 43.61 \text{ m}^3 \end{aligned}$ 側壁 $\begin{aligned} \Sigma V_s &= V2 + V5 + V8 + V10 + V11 \\ &+ V12 + V14 = 45.16 \text{ m}^3 \end{aligned}$ 頂版 $\Sigma V_t = V3 + V6 + V9 = 27.76 \text{ m}^3$	43.6 m3 45.2 m3 27.8 m3

函体部

種別・細別	算 式	数 量
(2) 型枠	<p>一般型枠 鉄筋・無筋構造物</p> <p>底版外面 $A1 = 0.500 \times (14.700 - 2.800 - 1.000 - 2.100) \times 2 = 8.80$</p> <p>側壁外面 $A2 = 2.200 \times (13.800 - 0.600 - 0.600 - 0.400) \times 2 = 53.68$</p> <p>頂版外面 $A3 = \{ 0.400 \times 0.800 + 0.500 \times 1.100 + 0.400 \times (9.800 - 0.600) + 0.500 \times (1.500 - 0.400) \} \times 2 = 10.20$</p> <p>底版川表拡張端面 $A4 = 0.800 \times 5.200 - 0.800 \times 4.600 = 0.48$</p> <p>側壁川表拡張端面 $A5 = 2.200 \times 5.200 - 2.200 \times 4.600 = 1.32$</p> <p>頂版川表拡張端面 $A6 = 0.500 \times 5.200 - 0.400 \times 4.600 = 0.76$</p> <p>底版川裏拡張端面 $A7 = 0.500 \times 5.000 - 0.500 \times 4.600 = 0.20$</p> <p>側壁川裏拡張端面 $A8 = 2.200 \times 5.000 - 2.200 \times 4.600 = 0.88$</p> <p>頂版川裏拡張端面 $A9 = 0.500 \times 5.000 - 0.400 \times 4.600 = 0.66$</p>	

函体部

種別・細別	算 式	数 量
	側壁内面 $A10 = (2.200 - 0.200 \times 1) \times 13.800 \times 2 = 55.20$	
	頂版内面 $A11 = (3.800 - 0.200 \times 2) \times 13.800 = 46.92$	
	内部ハンチ面 $A12 = 0.200 \times 1.414 \text{ (斜率)} \times 13.800 \times 2 = 7.81$	
	底版川表端面 $A13 = 0.300 \times 4.400 + 0.300 \times 0.300 \times 2 = 1.50$	
	側壁川表端面 $A14 = (0.300 \times 2.200 + 1/2 \times 0.200 \times 0.200) \times 2 = 1.36$	
	頂版川表端面 $A15 = 0.500 \times 4.400 = 2.20$	
	底版川裏端面 $A16 = 0.500 \times 5.000 = 2.50$	
	側壁川裏端面(ハンチ) $A17 = 1/2 \times 0.200 \times 0.200 \times 2 = 0.04$	
	頂版川裏端面 $A18 = 0.500 \times 3.800 = 1.90$	
	川表土留壁面 $A19 = 1.800 \times 5.200 \times 2 - 1.800 \times 0.400 \times 2 = 17.28$ $A20 = 1.300 \times 0.400 \times 2 = 1.04$	
	川裏土留壁面 $A21 = 1.000 \times 5.000 \times 2 - 1.000 \times 0.600 \times 2 = 8.80$	

函体部

種別・細別	算式	数量
	<p>戸当り面 $A22 = (0.600 + 0.600 + 0.600) \times 3.700 \times 2 = 13.32$</p> <p>角落とし面 $A23 = (0.200 + 0.200) \times 3.700 \times 2 = 2.96$</p> <p>堅壁部 底版 $A24 = (1.300 \times 2 + 5.200) \times 0.500 = 3.90$</p> <p>堅壁 $A25 = (4.800 \times 1.300 + 4.500 \times 0.300 + 1.900 \times 1.000) \times 2 \times 2 - 0.600 \times 0.200 \times 2 = 37.72$</p> $A26 = 4.800 \times 0.400 \times 2 = 3.84$	
	<hr/> 合計 285.27 m2	
	<p>(型枠内訳) 底版 $\Sigma Ab = A1 + A4 + A7 + A13 + A16 + A24 = 17.38 \text{ m2}$</p>	<p>17.4 m2</p>
	<p>側壁 $\Sigma As = A2 + A5 + A8 + A10 + A12 + A14 + A17 + A19 + A20 + A21 + A22 + A23 + A25 + A26 = 205.25 \text{ m2}$</p>	<p>205.3 m2</p>
	<p>頂版 $\Sigma At = A3 + A6 + A9 + A11 + A15 + A18 = 62.64 \text{ m2}$</p>	<p>62.6 m2</p>

函体部

種別・細別	算 式	数 量
(3) 鉄筋	<p>SD345</p> <p>鉄筋質量表より</p> <p>D13 $W = 898.0 + 1053.0 + 408.0 = 2359.0$ kg (D13 2359 kg)</p> <p>D16 $W = 197.0 + 1666.0 + 71.0 = 1934.0$ kg</p> <p>D19 $W = 447.0 + 1334.0 + 328.0 = 2109.0$ kg</p> <p>D22 $W = \text{————} + \text{————} + \text{————} = 0.0$ kg</p> <p>D25 $W = 1826.0 + 2662.0 + 548.0 = 5036.0$ kg</p> <p>$\Sigma W = 9079.0$ kg (D16~D25 9079 kg)</p> <p>D29 $W = \text{————} + \text{————} + \text{————} = 0.0$ kg</p> <p>D32 $W = \text{————} + \text{————} + \text{————} = 0.0$ kg</p> <p>$\Sigma W = 0.0$ kg (D29~D32 0 kg)</p>	<p>2359 kg</p> <p>9079 kg</p> <p>0 kg</p>
(4) 均し コンクリート	<p>$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$ 施工厚 $t = 100$ mm</p> <p>敷面積</p> <p>$A = 5.400 \times 4.300 + 4.800$ $\times 9.700 + 5.200 \times 2.300 = 81.74$ m²</p> <p>コンクリート</p> <p>$V = 81.74 \times 0.100 + (0.200$ $\times 0.100 + 1/2 \times 0.300$ $\times 0.300) \times 4.800 = 8.49$ m³</p> <p>型枠</p> <p>$A = (1.300 + 0.700 - 0.400$ $+ 9.700 - 1.200 + 0.600$ $- 0.400) \times 0.100 \times 2$ $+ (5.400 + 5.200) \times 0.100$ $+ (0.800 - 0.500) \times 4.600$ $+ (0.200 \times 0.100 + 1/2$ $\times 0.300 \times 0.300) \times 2 = 4.63$ m²</p>	<p>81.7 m²</p> <p>8.5 m³</p> <p>4.6 m²</p>

函体部		算式	数量
種別・細別			
(5) 足場	枠組足場	H ≤ 30m	
	A1 =	5.300 × 1.300 × 2 = 13.8	
	A2 =	4.500 × 0.600 × 2 = 5.4	
	A3 =	3.100 × 1.900 × 2 = 11.8	
	A4 =	3.100 × 2.700 × 2 = 16.7	
	A5 =	4.800 × 1.100 × 2 = 10.6	
	A6 =	3.700 × 2.800 = 10.4	
	合計	68.7 掛m2	69 掛m2
(6) 支保	パイプサポート支保工	H < 4m 40KN/m2以下	
	V =	(3.800 × 2.200 - 1/2 × 0.200 × 0.200 × 2) × 13.800 = 114.8 空m3	115 空m3
(7) 目地材	目地材	t=20 mm	
	3-3 断面		
	A1 =	3.830 × 5.200 - 3.430 × 4.400 = 4.82	
	9-9 断面		
	A2 =	2.200 × 4.600 - 2.200 × 3.800 + 0.400 × 5.600 = 4.00	
	合計	8.82 m2	8.8 m2
(8) 止水板	止水板	B=200 mm	
	3-3 断面		
	L1 =	3.630 × 2 + 4.800 = 12.06	
	9-9 断面		
	L2 =	2.400 × 2 + 4.200 = 9.00	
	合計	21.06 m	21.1 m2

川表胸壁部

種別・細別	算 式	数 量
(1) コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	
	底版	
	$V1 = 0.800 \times 2.800 \times 1.000 \times 2 = 4.48$	
	縦壁	
	$V2 = 0.600 \times 3.200 \times 1.000 \times 2 = 3.84$	
	カットオフ	
	$V3 = \frac{1}{2} \times (1.000 + 0.600) \times 0.100 \times 1.000 \times 2 = 0.16$	
	<u>合計</u>	8.48 m ³
	(コンクリート内訳)	
	底版	
$\Sigma V_b = V1 + V3 = 4.64 \text{ m}^3$	4.6 m ³	
側壁		
$\Sigma V_s = V2 = 3.84 \text{ m}^3$	3.8 m ³	
(2) 型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	
	底版	
	$A1 = (1.000 \times 2 + 2.800) \times 0.800 \times 2 = 7.68$	
	縦壁	
	$A2 = (1.000 + 1.000) \times 3.200 \times 2 = 12.80$	
	$A3 = 0.600 \times 3.200 \times 2 = 3.84$	
	カットオフ	
	$A4 = \frac{1}{2} \times (1.000 + 0.600) \times 0.100 \times 2 = 0.16$	
	<u>合計</u>	24.48 m ²
	(型枠内訳)	
底版		
$\Sigma A_b = A1 + A4 = 7.84 \text{ m}^2$	7.8 m ²	
側壁		
$\Sigma A_s = A2 + A3 = 16.64 \text{ m}^2$	16.6 m ²	

川表胸壁部

種別・細別	算 式	数 量
(3) 鉄筋	<p>SD345</p> <p>鉄筋質量表より</p> <p>D13 W= 273.0 kg (D13 273 kg)</p> <p>D16 W= _____ kg</p> <p>D19 W= _____ kg</p> <p>D22 W= _____ kg</p> <p>D25 W= 30.0 kg</p> <p>ΣW= 30.0 kg (D16~D25 30 kg)</p> <p>D29 W= _____ kg</p> <p>D32 W= _____ kg</p> <p>ΣW= 0.0 kg (D29~D32 0 kg)</p>	<p>273 kg</p> <p>30 kg</p> <p>0 kg</p>
(4) 均し コンクリート	<p>σ_{ck}=18N/mm² 施工厚 t= 100 mm</p> <p>敷面積 A= 1.000 × 3.000 × 2 = 6.00 m²</p> <p>コンクリート V= 6.00 × 0.100 = 0.60 m³</p> <p>型枠 A= (1.000 × 2 + 3.000) × 0.100 × 2 = 1.00 m²</p>	<p>6.0 m²</p> <p>0.6 m³</p> <p>1.0 m²</p>
(5) 足場	<p>枠組足場 H≤30m</p> <p>A= 3.200 × 0.500 × 2 = 3.2 掛m²</p>	<p>3 掛m²</p>

遮水壁部

種別・細別	算 式	数 量
(3) 鉄筋	SD345 鉄筋質量表より D13 W= 266.0 kg (D13 266 kg)	266 kg
(4) 均し コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 施工厚 $t=100\text{ mm}$ 敷面積 $A= 1.000 \times 1.200 \times 2 = 2.40\text{ m}^2$ コンクリート $V= 2.40 \times 0.100 = 0.24\text{ m}^3$ 型枠 $A= (1.000 \times 2 + 1.200) \times 0.100 \times 2 = 0.64\text{ m}^2$	2.4 m ² 0.2 m ³ 0.6 m ²
(5) 足場	枠組足場 $H \leq 30\text{m}$ $A= 3.700 \times 0.500 \times 4 = 7.4\text{ 掛m}^2$	7 掛m ²

川裏胸壁部

種別・細別	算 式	数 量
(1) コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	
底版	$V1 = 0.500 \times 2.100 \times 1.000 \times 2 = 2.10$	
堅壁	$V2 = 0.400 \times 3.700 \times 1.000 \times 2 = 2.96$	
カットオフ	$V3 = \frac{1}{2} \times (1.000 + 0.600) \times 0.100 \times 1.000 \times 2 = 0.16$	
	<hr/> 合計 5.22 m ³	
(コンクリート内訳)		
底版	$\Sigma V_b = V1 + V3 = 2.26 \text{ m}^3$	2.3 m ³
側壁	$\Sigma V_s = V2 = 2.96 \text{ m}^3$	3.0 m ³
(2) 型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	
底版	$A1 = (1.000 + 1.000 + 2.100) \times 0.500 \times 2 = 4.10$	
堅壁	$A2 = (1.000 + 1.000) \times 3.700 \times 2 = 14.80$	
	$A3 = 0.400 \times 3.700 \times 2 = 2.96$	
カットオフ	$A4 = \frac{1}{2} \times (1.000 + 0.600) \times 0.100 \times 2 = 0.16$	
	<hr/> 合計 22.02 m ²	
(型枠内訳)		
底版	$\Sigma A_b = A1 + A4 = 4.26 \text{ m}^2$	4.3 m ²
側壁	$\Sigma A_s = A2 + A3 = 17.76 \text{ m}^2$	17.8 m ²

川裏胸壁部

種別・細別	算 式	数 量
(3) 鉄筋	<p>SD345</p> <p>鉄筋質量表より</p> <p>D13 W= 195.0 kg (D13 195 kg)</p> <p>D16 W= 72.0 kg</p> <p>D19 W= ——— kg</p> <p>D22 W= ——— kg</p> <p>D25 W= 40.0 kg</p> <p>ΣW= 112.0 kg (D16~D25 112 kg)</p> <p>D29 W= ——— kg</p> <p>D32 W= ——— kg</p> <p>ΣW= 0.0 kg (D29~D32 0 kg)</p>	<p>195 kg</p> <p>112 kg</p> <p>0 kg</p>
(4) 均し コンクリート	<p>σ ck=18N/mm2 施工厚 t= 100 mm</p> <p>敷面積 A= 1.000 × 2.300 × 2 = 4.60 m2</p> <p>コンクリート V= 4.60 × 0.100 = 0.46 m3</p> <p>型枠 A= (1.000 × 2 + 2.300) × 0.100 × 2 = 0.86 m2</p>	<p>4.6 m2</p> <p>0.5 m3</p> <p>0.9 m2</p>
(5) 足場	<p>枠組足場 H≤30m</p> <p>A= 3.700 × 0.500 × 4 = 7.4 掛m2</p>	<p>7 掛m2</p>

樋門本体構造図(2) S=1:50

図体部 (コンクリート・型枠・均しコンクリート)

川表拡張部均しコンクリート取付詳細図

鋼矢板頭部鉄筋詳細図 S=1:30

○：コンクリート
△：型枠

コンクリートの設計基準強度

本橋コンクリート	$Ck=24N/mm^2$
均しコンクリート	$Ck=18N/mm^2$
二次コンクリート	$Ck=24N/mm^2$

(欄外)

工務名	全国合同建築設計事務所
図面名	樋門本体構造図(2)
作成年月日	令和 6年 4月
縮尺	図面番号
発注者	広島コンクリートポンプ株式会社
発注者名	東 広 島 市

樞門本体構造図(1) S=1:50

クラフトホール詳細図(参考図) S=1:10

H0	H1	H1/2	H2	H3	数量
600	500	250	600	100	3
900	800	400	900	100	1

注) クラフトホールの位置において、鉄筋と生ずる場合は、クラフトホールの位置位置をずらす。

コンクリートの設計基準強度

一次コンクリート	C40=24N/mm ²
均しコンクリート	C40=18N/mm ²
二次コンクリート	C40=24N/mm ²

(欄外)

工務名	全館付帯 株式会社 建築設計事務所
図面名	樞門本体構造図(1)
作成年月日	令和 6年 4月
縮尺	図面番号
会社名	広達コンクリート株式会社
事務所名	東 広 島 市

図体部 (型枠・均しコンクリート)

△: 型枠

足場・支保工平面図

樋門本体構造図(1) S=1:50

足場・支保工断面図

足場・支保工縦断面図

A-A

D

A

B

C

D

E

図体部 (足場・支保)

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$cR=24(N/mm^2)$
均しコンクリート	$cR=18(N/mm^2)$
二次コンクリート	$cR=24(N/mm^2)$

(備考)

全図は、原設計図書「足場・支保工設計図書」を基に、現場調査の結果、必要に応じて修正したものである。

工事名	全図は、原設計図書「足場・支保工設計図書」を基に、現場調査の結果、必要に応じて修正したものである。
図面名	樋門本体構造図(1)
作成年月日	令和 6年 4月
縮尺	図面標準
会社名	広達コンクリート株式会社
業務所名	東 広 島 市

樋門本体構造図(1) S=1:50

目地材・止水板断面図

3-3

図体部 (目地材・止水板)

9-9

コンクリートの設計基準強度

本橋コンクリート	C40=24N/mm ²
均しコンクリート	C30=18N/mm ²
二次コンクリート	C30=24N/mm ²

(欄外)

工事名	全館改修工 橋脚部改修工事
図面名	樋門本体構造図(1)
作成年月日	令和 6年 4月
縮尺	図面番号
発注者	広島コンクリート株式会社
発注者名	東 広 島 市

樋門本体構造図(1) S=1:50

川表胸壁部
10-10

遮水壁部
11-11

川裏胸壁部
12-12

○ : コンクリート
△ : 型枠

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
二次コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$

(樋門)

工事名	令和5年度 幹線市道整備事業 黒瀬川1号樋門設計業務その2		
図面名	樋門本体構造図(1)		
作成年月日	令和6年4月		
縮尺	図示	図面番号	
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事務所名	東広島市		

川表胸壁部、遮水壁部、川裏胸壁部 (コンクリート・型枠・均しコンクリート)

樋門本体構造図(1) S=1:50

川表胸壁部、遮水壁部、川裏胸壁部 (足場)

足場工平面図

足場工縦断面図

: 足場

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
二次コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$

(樋門)

工事名	令和5年度 幹線市道整備事業 黒瀬川1号樋門設計業務その2		
図面名	樋門本体構造図(1)		
作成年月日	令和 6年 4月		
縮尺	図示	図面番号	
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事務所名	東 広 島 市		

6. 川表翼壁工

川表翼壁部

種別・細別	算 式	数 量
(1) コンクリート	$\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$	
	底版	
	$V1 = 5.200 \times 7.700 \times 0.400 = 16.02$	
	$V2 = 2.200 \times 2.500 \times 0.400 \times 2 = 4.40$	
	豎壁	
	$V3 = 1/2 \times (3.430 + 1.220) \times 4.420 \times 0.400 \times 2 = 8.22$	
	$V4 = 1/2 \times (1.220 + 1.180) \times 2.880 \times 0.400 \times 2 = 2.76$	
	$V5 = 1.180 \times 0.400 \times 2.600 \times 2 = 2.45$	
	カットオフ	
	$V6 = 1/2 \times (0.800 + 0.600) \times 0.100 \times 9.600 = 0.67$	
(2) 型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	
	底版	
	$A1 = 5.200 \times 0.400 \times 2 = 4.16$	
	$A2 = 2.200 \times 0.400 \times 2 = 1.76$	
	$A3 = 2.500 \times 0.400 \times 2 = 2.00$	
	$A4 = 0.500 \times 9.600 = 4.80$	
	豎壁	
	$A5 = 1/2 \times (3.430 + 1.220) \times 4.420 \times 2 \times 2 = 41.11$	
	$A6 = 1/2 \times (1.220 + 1.180) \times 2.880 \times 2 \times 2 = 13.82$	
	$A7 = 1.180 \times (2.600 + 2.200) \times 2 = 11.33$	
$A8 = 1.180 \times 0.400 \times 4 = 1.89$		
カットオフ		
$A10 = 1/2 \times (0.800 + 0.600) \times 0.100 \times 2 = 0.14$		
	合計 34.52 m ³	34.5 m ³
	合計 81.01 m ²	81.0 m ²

川表翼壁部

種別・細別	算 式	数 量
(3) 鉄筋	<p>SD345</p> <p>鉄筋質量表より</p> <p>D13 W= 778.0 kg (D13 778 kg)</p> <p>D16 W= 652.0 kg</p> <p>D19 W= ——— kg</p> <p>D22 W= 2252.0 kg</p> <p>D25 W= ——— kg</p> <p>ΣW= 2904.0 kg (D16~D25 2904 kg)</p> <p>D29 W= ——— kg</p> <p>D32 W= ——— kg</p> <p>ΣW= 0.0 kg (D29~D32 0 kg)</p>	<p>778 kg</p> <p>2904 kg</p> <p>0 kg</p>
(4) 均し コンクリート	<p>$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 施工厚 $t=100\text{ mm}$</p> <p>敷面積</p> $A = 5.400 \times 5.100 + 9.800 \times 2.700 = 54.00\text{ m}^2$ <p>コンクリート</p> $V = 54.00 \times 0.100 = 5.40\text{ m}^3$ <p>型枠</p> $A = \{ (5.100 + 2.200 + 2.700) \times 2 + 9.800 \} \times 0.100 = 2.98\text{ m}^2$	<p>54.0 m²</p> <p>5.4 m³</p> <p>3.0 m²</p>

川表翼壁部

種別・細別	算式	数量
(5) 足場	<p> 枠組足場 $H \leq 30m$ $A1 = \frac{1}{2} \times (3.830 + 2.000) \times 3.660 \times 2 = 21.3$ $A2 = \frac{1}{2} \times (3.430 + 2.000) \times 2.860 \times 2 = 15.5$ <hr/> 合計 36.8 掛m² </p>	<p>37 掛m²</p>
(6) 目地材	<p> 目地材 $t=20mm$ $A = \frac{1.580 \times 5.200 - 1.180 \times 4.400}{1} = 3.02 \text{ m}^2$ </p>	<p>3.0 m²</p>
(7) 止水板	<p> 止水板 $B=200mm$ $L = 1.380 \times 2 + 4.800 = 7.56 \text{ m}$ </p>	<p>7.6 m</p>

川表翼壁構造図(1) S:1:50

足場工平面図

足場工縦断面図

目地材・止水板断面図

足場工断面図

: 足場

コンクリートの設計基準強度	
本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

〔破門〕	
工事名	令和5年度 幹線市道整備事業 黒瀬川1号線破門設計業務その2
図面名	川表翼壁構造図(1)
作成年月日	令和6年4月
縮尺	図示 図面番号
会社名	広建コンサルタンツ株式会社
事務所名	東広島市

7. 吐 口 部 取 付 水 路 工

吐口部取付水路

種別・細別	算 式	数 量
(1) コンクリート	$\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$ 底版 $V1 = 8.998 \times 0.400 \times 5.200 = 18.72$ $V2 = 1/2 \times 0.609 \times 0.400 \times 5.200 = 0.63$ 豎壁 $V3 = 1/2 \times (1.118 + 1.140) \times 7.262 \times 0.400 \times 2 = 6.56$ $V4 = 1/2 \times 1.736 \times 1.140 \times 0.400 \times 2 = 0.79$ <hr/> 合計 26.70 m ³	26.7 m ³
(2) 型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物 底版 $A1 = 8.998 \times 0.400 \times 2 = 7.20$ $A2 = 1/2 \times 0.609 \times 0.400 \times 2 = 0.24$ <hr/> 豎壁側面 $A4 = 1/2 \times (1.118 + 1.140) \times 7.262 \times 2 \times 2 = 32.80$ $A5 = 1/2 \times 1.736 \times 1.140 \times 2 \times 2 = 3.96$ <hr/> 合計 44.20 m ²	44.2 m ²

吐口部取付水路構造図 S=1:50

4-4

吐口部取付水路 (コンクリート・型枠・均しコンクリート)

コンクリートの設計基準強度	
本機コンクリート	0.8f_{ck}(N/cm ²)
均しコンクリート	0.8f_{ck}(N/cm ²)

(備考)

工事名	全館改修・特別住居改修事業
取組名	鹿嶋川沿岸集積場改修事業第2
取組内容	吐口部取付水路構造図
作成年月日	令和6年4月
縮尺	S=1:50 図面番号
会社名	広建コンクリート株式会社
事務所名	東 広 島 市

○：コンクリート
△：型枠

8. 上流部取付水路工

上流部取付水路部

種別・細別	算 式	数 量
(1) コンクリート	$\sigma_{ck} = 24 \text{N/mm}^2$ 底版 $V1 = 11.530 \times 5.600 \times 0.400 = 25.83$ 豎壁 $V2 = 2.200 \times 11.530 \times 0.400 \times 2 = 20.29$ <hr/> 合計 46.12 m ³	46.1 m ³
(2) 型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物 底版 $A1 = 0.400 \times 5.600 = 2.24$ $A2 = 0.400 \times 11.530 \times 2 = 9.22$ 豎壁側面 $A3 = 2.200 \times 11.530 \times 4 = 101.46$ $A4 = 2.200 \times 0.400 \times 2 = 1.76$ <hr/> 合計 114.68 m ²	114.7 m ²

上流部取付水路部

種別・細別	算 式	数 量
(3) 鉄筋	<p>SD345</p> <p>鉄筋質量表より</p> <p>D13 W= 1058.0 kg (D13 1058 kg)</p> <p>D16 W= 1633.0 kg</p> <p>D19 W= ——— kg</p> <p>D22 W= 2920.0 kg</p> <p>D25 W= ——— kg</p> <p>ΣW= 4553.0 kg (D16~D25 4553 kg)</p> <p>D29 W= ——— kg</p> <p>D32 W= ——— kg</p> <p>ΣW= 0.0 kg (D29~D32 0 kg)</p>	<p>1058 kg</p> <p>4553 kg</p> <p>0 kg</p>
(4) 均し コンクリート	<p>$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 施工厚 $t=100\text{ mm}$</p> <p>敷面積 $A = 11.530 \times 5.800 = 66.87\text{ m}^2$</p> <p>コンクリート $V = 66.87 \times 0.100 = 6.69\text{ m}^3$</p> <p>型枠 $A = (5.800 + 11.530 \times 2) \times 0.100 = 2.89\text{ m}^2$</p>	<p>66.9 m²</p> <p>6.7 m³</p> <p>2.9 m²</p>
(5) 足場	<p>枠組足場 $H \leq 30\text{m}$</p> <p>$A = 2.200 \times 11.530 \times 4 = 101.5\text{ 掛m}^2$</p>	<p>102 掛m²</p>

上流部取付水路構造図 S=1:50

上流部取付水路部 (コンクリート・型枠・均しコンクリート)

○ : コンクリート
△ : 型枠

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

(補門)

工事名	令和5年度 幹線市道整備事業 黒瀬川1号線補門設計業務その2
図面名	上流部取付水路構造図
作成年月日	令和 6年 4月
縮尺	S=1:50 図面番号
会社名	広建コンサルタンツ株式会社
事務所名	東 広 島 市

上流部取付水路構造図 S=1:50

上流部取付水路部 (足場)

足場工平面図

足場工縦断面図

足場工断面図

コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

(橋門)

工事名	令和5年度 幹線市道整備事業 黒瀬川1号橋橋門設計業務その2
図面名	上流部取付水路構造図
作成年月日	令和 6年 4月
縮尺	S=1:50
図面番号	
会社名	広建コンサルタンツ株式会社
事務所名	東 広 島 市

: 足場

9. 付 属 物 設 置 工

点検施設工

レベル4(細別)	算 式	数 量
足掛金物	B=300mm $N = 5 = 5 \text{ 本}$	5 本

グラウトホール工

レベル4(細別)	算 式	数 量
グラウトホール	H=600mm	
	N = 3 = 3 組	3 組
	H=900mm	
	N = 1 = 1 組	1 組

10. ゲート工 数量計算書

数量集計表

(単位:kg)

No	名称	一基						数量	全基計	
		鋼材			部品					機器 単体品
		主要部材	副部材	計	主要	その他	計			
1	扉体	1277.6	78.7	1356.3	83.2	8.6	91.8	1	1448.1	
2	バランス装置		2108.3	2108.3		7.0	7.0	1	2115.3	
3	戸当り	192.6	11.4	204.0		0.5	0.5	1	204.5	
4	開閉装置		362.6	362.6		36.5	36.5	1	399.1	
5										
6										
7										
8										
合計		1470.2	2561.0	4031.2	83.2	52.6	135.8		4167.0	

塗装面積・酸洗い面積・亜鉛めっき集計表

No	名称	一基				数量	全基			
		塗装面積		酸洗い 面積 (㎡)	亜鉛 めっき (kg)		塗装面積		酸洗い 面積 (㎡)	亜鉛 めっき (kg)
		1 (㎡)	2 (㎡)				1 (㎡)	2 (㎡)		
1	扉体			31.70		1			31.70	
2	バランス装置			11.05		1			11.05	
3	戸当り			2.98		1			2.98	
4	開閉装置			4.38		1			4.38	
5										
6										
7										
8										
合計				50.11					50.11	

二次コンクリート 集計表

No	項目	一基	数量	全基
1	コンクリート	2.5 m ³	1	2.5 m ³
2	型枠	7.7 m ²	1	7.7 m ²
3	支保	3 空m ³	1	3 空m ³
4	足場	14 掛m ²	1	14 掛m ²
5	表面処理	13.3 m ²	1	13.3 m ²
6	差筋	34 kg	1	34 kg

二次コンクリート

種別・細別	算 式	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$ $V1 = 0.300 \times 3.100 \times 4.400 = 4.09$ $V2 = 0.200 \times 1.000 \times 4.400 = 0.88$ 控除 $\Delta V3 = 0.300 \times 2.200 \times 3.800 = -2.51$ <hr/> 合計 2.46 m^3	2.5 m^3
型枠	一般型枠 $A1 = 3.100 \times 4.400 = 13.64$ $A2 = 0.300 \times 3.800 = 1.14$ $A3 = 0.300 \times 2.200 \times 2 = 1.32$ 控除 $\Delta A4 = 2.200 \times 3.800 = -8.36$ <hr/> 合計 7.74 m^2	7.7 m^2
支保	パイプサポート支保 $H < 4\text{m}$ 40kN/m^2 以下 $V = 0.300 \times 2.200 \times 3.800 = 2.5 \text{ 空m}^3$	3 空m^3
足場	枠組足場 $H \leq 30\text{m}$ $A = 3.100 \times 4.400 = 13.6 \text{ 掛m}^2$	14 掛m^2
表面処理	チッピング 底版 $A1 = 0.300 \times 4.400 = 1.32$ 側面 $A2 = 3.100 \times 0.300 \times 2 = 1.86$ 壁 $A3 = 3.100 \times 4.400 = 13.64$ 頂版 $A4 = 1.000 \times 4.400 = 4.40$ $A5 = 1.000 \times 0.200 \times 2 = 0.40$ 控除 $\Delta A6 = 2.200 \times 3.800 = -8.36$ <hr/> 合計 13.26 m^2	13.3 m^2

11. 擁壁工

計第 表

小型重力式擁壁 (SGW69)

計 算 書

測 点	距離	コンクリート			型枠			基礎材			備考	
		断面積	平均	立 積	断面積	平均	平積	断面積	平均	平積		
構造図 (川裏) より												
		1.7	-	-	4.3	-	-	1.6	-	-	H=2.00	
	1.5	1.7	1.70	2.6	4.3	4.30	6.5	1.6	1.60	2.4	H=2.00	
	3.7	0.2	0.95	3.5	1.1	2.70	10.0	0.8	1.20	4.4	H=0.50	
合計				6.1	m3			16.5	m2		6.8	m2

計第 表

小型重力式擁壁 (SGW41)

計 算 書

測 点	距離	コンクリート			型枠			基礎材			備考	
		断面積	平均	立 積	断面積	平均	平積	断面積	平均	平積		
構造図 (川裏) より												
		0.8	-	-	2.8	-	-	1.1	-	-	H=1.35	
	1.3	0.8	0.80	1.0	2.8	2.80	3.6	1.1	1.10	1.4	H=1.35	
合計				1.0	m3			3.6	m2		1.4	m2

12. 法 覆 護 岸 工

種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
計第 表		法覆護岸工		数 量 集 計 表	
作業土工					
	床 掘	砂質土	m3	123.0	
	埋 戻	転圧なし	m3	78.0	
	//	D	m3	22.5	
	基 面 整 正		m2	23.9	
法覆基礎工					
	1 号 基 礎 工	B490-H500	m	18.0	
	2 号 基 礎 工	B410-H400	m	9.0	
	3 号 基 礎 工	B430-H250	m	1.0	
法覆護岸工					
	間知ブロック張工	控え35cm	m2	103.6	
	裏 込 砕 石	RC-40	m3	20.9	
	連節ブロック張工	控え25cm	m2	313.0	
	吸出し防止材	t=10mm	m2	313.0	
	コンクリートブロック積	控え35cm	m2	7.0	
	裏 込 砕 石	RC-40	m3	3.2	
護岸付属物工					
	護 岸 法 肩 工	B=1.50	m	20.3	
	低水護岸端止工	1:1.5	m	14.1	
	高水敷端止工		m	15.0	
	高水護岸小口止工	1:2.0	m	6.4	
	底 張 工	上流部	m	0.7	
	小 口 止 工	コンクリート	m3	2.0	2箇所
		型枠	m2	16.2	
根固め工					
	袋 型 根 固 め	2t型	個	8.0	

計第 表

作業土工

計 算 書

測 点	距離	床掘 (砂質土)			埋戻			基面修正			備考
		断面積	平均	立 積	Fu	平均	立 積	K	平均	平 積	
横断図 (護岸) より											
【低水護岸基礎】											
		0.0	-	-	0.0	-	-				
	0.8	5.8	2.90	2.3	3.8	1.90	1.5				
	0.5	5.8	5.80	2.9	3.8	3.80	1.9				
BNO.0		5.8	-	-	3.8	-	-	2.5	-	-	
	0.3	5.8	5.80	1.7	3.8	3.80	1.1	2.5	2.50	0.8	
		4.6	-	-	3.9	-	-	0.7	-	-	
BNO.0+18.00	17.7	4.6	4.60	81.4	3.9	3.90	69.0	0.7	0.70	12.4	
		5.8	-	-	3.8	-	-	2.5	-	-	
	0.3	5.8	5.80	1.7	3.8	3.80	1.1	2.5	2.50	0.8	
		5.8	-	-	3.8	-	-				
	0.5	5.8	5.80	2.9	3.8	3.80	1.9				
	0.8	0.0	2.90	2.3	0.0	1.90	1.5				
小計				95.2		B転圧なし	78.0			14.0	
【護岸法肩工】											
BNO.0		1.0	-	-	0.8	-	-	0.3	-	-	
	7.3	1.0	1.00	7.3	0.8	0.80	5.8	0.3	0.30	2.2	
		1.0	-	-	0.8	-	-	0.3	-	-	
	1.7	1.0	1.00	1.7	0.8	0.80	1.4	0.3	0.30	0.5	
小計				9.0		D	7.2			2.7	
合計				104.2	m3		85.2	m3		16.7	m2

計第 表

作業土工

計 算 書

測 点	距離	床掘 (砂質土)			埋戻			基面整正			備考
		断面積	平均	立 積	Fu	平均	立 積	K	平均	平 積	
横断図 (樋門) より											
【高水敷保護端止工】											
下流側											
ANO. 0-10. 00											
		1. 1	-	-	0. 9	-	-	0. 3	-	-	
	2. 0	1. 1	1. 10	2. 2	0. 9	0. 90	1. 8	0. 3	0. 30	0. 6	
ANO. 0-4. 40											
		1. 1	-	-	0. 9	-	-	0. 3	-	-	
ANO. 0	6. 0	1. 1	1. 10	6. 6	0. 9	0. 90	5. 4	0. 3	0. 30	1. 8	
上流側											
ANO. 0-10. 00											
		1. 1	-	-	0. 9	-	-	0. 3	-	-	
	3. 5	1. 1	1. 10	3. 9	0. 9	0. 90	3. 2	0. 3	0. 30	1. 1	
ANO. 0-4. 40											
		1. 1	-	-	0. 9	-	-	0. 3	-	-	
ANO. 0	3. 5	1. 1	1. 10	3. 9	0. 9	0. 90	3. 2	0. 3	0. 30	1. 1	
合計				16. 6	m3		13. 6	m3		4. 6	m2

計第 表

(低水) 護岸工

計 算 書

測 点	距離	コンクリートブロック張			基礎砕石			基礎工・護岸法肩工		備考	
		SL	平均	平積	G	平均	立積				
横断図 (護岸) より											
【川表低水護岸】											
BNO. 0											
		5.5	-	-	1.1	-	-				
BNO. 0+18.00	17.7	5.6	5.55	98.2	1.1	1.10	19.5		17.7	17.7	
									0.3		
【樋門下流端】											
		0.0	-	-	0.0	-	-				
	0.8	3.0	1.50	1.2	0.7	0.35	0.3				
	0.5	3.0	3.00	1.5	0.7	0.70	0.4			1.3	
BNO. 1+19.182											
		3.0	-	-	0.7	-	-				
	0.5	3.0	3.00	1.5	0.7	0.70	0.4				
	0.8	0.0	1.50	1.2	0.0	0.35	0.3			1.3	
合計				103.6	m3		20.9	m3	18.0	20.3	m2

13. 構造物撤去工

第 表 構造物撤去工			数量計算書			道路工
ガードレール撤去			フェンス撤去			
位 置 (道路測点)	延長	摘 要	位 置 (道路測点)	延長	摘 要	
NO.1+4.6 付近 左側	2.3		NO.1+5.4 付近 左側	4.0		
NO.1+8.8 付近 左側	2.5					
NO.1 付近 右側	7.0					
合 計	11.8 m		合 計	4.0 m		

第 表 構造物撤去工			数量計算書		
舗装版切断			アスカーブ		
位 置 (道路測点)	延長	摘 要	位 置	延長	摘 要
NO.0+13.7 ~ NO.1+0.5	10.0		NO.1+3.8 ~ NO.2+6.2	22.4	
NO.2+6.0 ~ NO.2+6.2	3.1				
合 計	13.1 m		合 計	22.4 m	

計第 表

構造物撤去工(1)

計 算 書

測点(道路)	距離	コンクリート構造物取壊し(無筋)			張ブロック取壊し			断面積	平均	積	備考
		断面積	平均	立 積	法長	平均	平 積				
					グラックス I 型300						
ガードレール基礎 (方塊コンクリート)		0.5×0.5×0.5×2個									
			=	0.3							
(右側)					6.1	-	-				
	0.9				6.1	6.10	5.5				
NO.0+15.0	1.5				5.4	5.75	8.6				
	1.9				2.8	4.10	7.8				
					2.4	-	-				
	1.7				1.0	1.70	2.9				
NO.1	1.4				2.6	1.80	2.5				
	3.5				6.3	4.45	15.6				
	0.4				6.3	6.30	2.5				
					6.7	-	-				
NO.1+6.0	2.1				6.7	6.70	14.1				
	1.0				6.7	6.70	6.7				
					5.0	-	-				
NO.1+10.9	3.9				5.0	5.00	19.5				
NO.2	9.1				5.0	5.00	45.5				
	6.3				5.0	5.00	31.5				
								うちCo	0.2	m3/m2	
								うち客土	0.2	m3/m2	
合計				0.3	m3		162.7	m2			

計第 表

構造物撤去工(2)

計 算 書

測 点	距離	コンクリート構造物取壊し(無筋)			ブロック取壊し			断面積	平均	積	備考
		断面積	平均	立 積	法長	平均	平 積				
現況溝川河口 帯工				0.4							
樋門下流水路 末端					0.0	-	-				
	0.8				3.0	1.50	1.2				
	6.2				3.0	3.00	18.6				
	0.8				0.0	1.50	1.2				
護岸ブロック 法肩工	7.8	0.53		4.1		-	-				
現況溝川護岸 工(川表)	(左岸)										
展開図より					0.0	-	-				
	0.5				1.8	0.90	0.5				
	5.6				3.5	2.65	14.8				
	0.9				0.0	1.75	1.6				
	(右岸)										
					0.0	-	-				
	0.2				1.7	0.85	0.2				
	4.6				3.8	2.75	12.7				
	0.6				0.0	1.90	1.1				
(3号)基礎工	(両岸)										
	5.6	0.08		0.4							
	5.2	0.08		0.4							
合計				5.3	m3		51.9	m2			

計第 表

構造物撤去工(3)

計 算 書

測 点	距離	コンクリート構造物取壊し(無筋)			ブロック取壊し			コンクリート構造物取壊し(鉄筋)			備考
		断面積	平均	立 積	法長	平均	平 積	断面積	平均	立積	
現況溝川川表翼壁										4.7	
現況溝川函渠	10.0	0.31		3.1				3.58		35.8	
現況溝川川裏翼壁										4.1	
現況溝川護岸工(川裏)	(左岸)										
展開図より					3.7	-	-				
	2.1				2.6	3.15	6.6				
	12.7				2.6	2.60	33.0				
	5.8				2.6	2.60	15.1				
	0.7				2.6	2.60	1.8				
	1.2				0.0	1.30	1.6				
	(右岸)										
					3.7	-	-				
	2.1				2.6	3.15	6.6				
	12.2				2.6	2.60	31.7				
	6.6				2.6	2.60	17.2				
	0.7				2.6	2.60	1.8				
	1.3				0.0	1.30	1.7				
底張工											
	21.5	0.39		8.4							
(3号)基礎工	(両岸)										
	21.3	0.08		1.7							
	21.6	0.08		1.7							
合計				14.9	m3		117.1	m2		44.6	m3

計第 表

構造物撤去工(4)

計 算 書

測 点	距離	コンクリート構造物取壊し(無筋)			ブロック取壊し			コンクリート構造物取壊し(鉄筋)			備考
		断面積	平均	立 積	幅	平均	平 積	断面積	平均	立 積	
遊歩道(川表)											
舗装コンクリート	13.6	0.16		2.2							
境界ブロック	13.6	0.10	(両側)	1.4							
遊歩道床版	5.2							0.44		2.3	
横断図(護岸)より											
現況低水護岸 (石張)天端Co											
		0.1	-	-							
	1.0	0.1	0.10	0.1							
	1.3	0.1	0.10	0.1							
	0.3	0.1	0.10	0.0							
	14.0	0.1	0.10	1.4							
		0.1	-	-							
	6.4	0.1	0.10	0.6							
	0.3	0.1	0.10	0.0							
	1.3	0.1	0.10	0.1							
	1.1	0.1	0.10	0.1							
合計				6.0	m3					2.3	m3

計第 表

構造物撤去工

計 算 書

測点(道路)	距離	舗装版破碎(As) t=50			幅	平均	積	断面積	平均	積	備考
		幅	平均	積							
			-	-							
		0.0	-	-							
NO.0+15.0	1.3	1.5	0.75	1.0							
	2.1	7.3	4.40	9.2							
NO.1	2.9	7.9	7.60	22.0							
	3.3	6.9	7.40	24.4							
NO.1+6.0	2.7	4.2	5.55	15.0							
NO.1+10.9	4.9	4.0	4.10	20.1							
NO.2	9.1	3.1	3.55	32.3							
	6.1	3.1	3.10	18.9							
合計	32.4			142.9	m2						

計第 表

練石張 (積) 取壊し

計 算 書

測 点	距離	練石張 (積)									備考
		C(石)	平均	平積	幅	平均	積	断面積	平均	積	
横断図 (護岸) より			-	-							
【川表護岸】											
		0.0	-	-							
	1.0	5.7	2.85	2.9							
BNO.0	1.3	2.0	3.85	5.0							
	0.3	5.7	3.85	1.2							
	14.0	3.0	4.35	60.9							
		1.9	-	-							
	8.7	1.7	1.80	15.7							
		1.7	-	-							
	9.7	1.9	1.80	17.5							
BNO.0+18.00	6.4	5.7	3.80	24.3							
	0.3	5.7	5.70	1.7							
	1.3	2.0	3.85	5.0							
	1.1	0.0	1.00	1.1							
合計	44.1			135.3	m2						

計第 表

空石張取壊し

計 算 書

測 点	距離	空石張 (底張)			幅	平均	積	断面積	平均	積	備考
		W(石)	平均	平積							
横断図 (護岸) より			-	-							
【川表現況溝川】											
		2.2	-	-							
	8.7	1.8	2.00	17.4							
	5.2	2.2	2.00	10.4							
	1.8	0.0	1.10	2.0							
合計	15.7			29.8	m2						

14. 仮 設 工

計第		表						仮設工			計 算 書		
測 点	距離											備考	
A. 工事用道路 (盛土)													
W=4.0m	L=	57.60	(仮設工計画図より)					57.6	m				
		◆盛土											
		7.6×57.6=437.8					437.8	m3					
		◆流用土(地山土量)⇒積込・運搬【大河内大沢線より L=10km】											
		437.8×1/0.9=486.4					486.4	m3					
		◆砕石敷均し (t=10cm)											
		187.0(仮設工計画図にて計測)					187.0	m2					
		◆工事用道路撤去											
		437.8+187×0.1=456.5					456.5	m3		●			
B. 仮締切工													
		1.0×1.0×0.8 (高さ) として算定											
	n=	91+135=	226.0	個		(仮設工計画図より)							
不足土	V=	226.0	×1.0×1.0×0.8=		180.8	m3		(ほぐし土量)					
		◆流用土(地山土量)⇒積込・運搬【大河内大沢線より L=10km】											
	V=	180.8	÷1.2=		150.7	m3		(地山換算土量)					
C. 濁水処理工(大型土のう)													
	n=	沈砂池=15.0×(水深+0.3)÷(1.08×1.10)											
	n=	15.0×(1.0+0.3)÷(1.08×1.10)=					19.9						
	÷	20.0	個										
不足土	V=	20.00	×1.0=		20.0	m3		(ほぐし土量)					
		◆流用土(地山土量)⇒積込・運搬【大河内大沢線より L=10km】											
	V=	20.00	÷1.2=		16.7	m3		(地山換算土量)					

残土処分 【運搬+処分費】

A+B+C= 456.5 + 150.7 + 16.7 = 623.9 m3 ←

15. 道 路 排 水 工

第 表 道路排水工			数量計算書			道路工
2号集水桝			1号集水桝			
位 置 (道路測点)	箇所数	摘 要	位 置 (道路測点)	箇所数	摘 要	
NO. 1+15.58 左側	1.0		NO. 1+15.46 右側	1.0		
合 計	1.0	箇所	合 計	1.0	箇所	

第 表			数量計算書		
位 置		摘 要	位 置		摘 要
合 計			合 計		

16. 数量総括表〔道路部〕

黒瀬川1号線 工事費内訳表

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
擁壁工						
	作業土工					
		床掘	砂質土	m3	31.1	
		埋戻	C	〃	31.1	
		基面整正	砂質土	m2	15.1	
	土留擁壁工					
		2号重力式擁壁	GW36	m	8.4	平均高H=2.04
		コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	17.5	
		型枠	一般	m2	37.2	
		基礎碎石	RC-40, t=200	〃	15.5	
ブロック張復旧						
	ブロック張		控え 350	m2	8.4	
舗装工						
	アスファルト舗装工	【仮舗装】	樋門床掘影響部の復旧W=4.0m (No.0+10~No.2+10)			
		表層	再生密粒度As[20]	m2	200.0	t=5cm
		下層路盤	再生切込碎石(RC-30)	〃	200.0	t=10cm
防護柵工						
	防止柵工					
		転落防止柵	H=1.1m	m	0.0	
		ガードレール	Gr-C-4E	〃	0.0	
		ガードレール	Gr-C-2B	〃	8.4	

計第 表

構造物撤去工

計 算 書

測 点	距離	コンクリート構造物取壊し			張ブロック取壊し			断面積	平均	積	備考
		断面積	平均	積	幅	平均	積				
NO. 3+7. 8											
BC. 1											
SP. 1											
	0. 0	1. 6	-	-							重力式擁壁
EC. 1	6. 4	1. 6	1. 60	10. 2							
	2. 0	1. 6	1. 60	3. 2							
EC. 1											
合計	8. 4			13. 4	m3			0. 0	m3		

平面図 S=1:250

仮締切工

断面図 S=1:100

沈砂池土のう断面図 S=1:100

工事用道路 S=1:100

B-B'

[樋門]

工事名	幹線市道整備事業		
図面名	仮設工計画図		
路線名	黒瀬川1号線(樋門)		
縮尺	S=1:500	図面番号	/ *
工事箇所	東広島市黒瀬町首田		
事業者名	東広島市		